

県民の声を受けて
(12月Web公開)

- ・平成24年12月掲載分：10月末に締め切り、県ホームページ「県民の声」コーナーで公開したもの
- ・下表のうち、「種別」及び「反映区分」欄は、県ホームページには未掲載
- ・整理番号欄に、A、Bを印したものは、今月の主な内容（12件）
 Aは職員に関するもの（11件）
 Bは県の取組に対する激励・賛同（1件）
 Cは「県民の声を受けて実施した」案件で直接県民サービス向上のため県施策へ反映したもの（一件）

整理番号	受付年月日	受付方法	種別	【件名】	【概要】	対応部局	対応課	【対応内容】	反映区分
1	2012/10/10	封書 葉書	提案 意見	防災対策について	東南・南海地震という、二千年、三千年に一度の地震が起これば今までの対策では危ういのではないかと考えます。人命を第一に考えるならば、一つは地震の規模から考えて高台へ移転計画を立てることになります。しかし自前の資金がある人は限られていますから、資金のない人は被災してから国の支援を期待する人が多いと思います。風力発電塔に避難部屋を併用し、そこを通常時は観光用展望台という一石二鳥半の案件を提案します。もう一つは、山路への道路を車が2、3分で50メートル以上に避難できるというものであって、風力発電設備を備えるには地上50メートルから100メートルの高さにし、一基当たり1000kw/h～2000kw/hの能力を発揮します。羽根は直線翼垂方式を上部に設置し、その下で視界は太平洋を一望できるという欲張り型で熊野灘、太平洋、英虞湾を朝日夕日に照らされ移り変わりを楽しんでもらえるのでは思う所です。	防災 対策 部	防災 企画 ・ 地域 支援 課	このたびは、貴重なご意見をいただきありがとうございます。県では、平成23年10月に策定した「三重県緊急地震対策行動計画」に基づき、避難計画の策定の促進、適切な避難場所の確保等、現在、取組を進めているところですが、頂いたご意見は、今後の事務の参考とさせていただきます。	施策 の 参 考 と す る
2	2012/10/9	封書 葉書	照会	地震に関連した質問について	10月3日付けの新聞に巨大地震被害想定に伴う広域防災拠点の配分の記事の中で、岐阜5、三重3が所について、想定死者数43000人と200人とはどのような関係がありますか。	防災 対策 部	支 防 災 援 課 企 画 ・ 地 域	中部圏における大規模災害に備えるため、現在検討が行われている「基幹的広域防災拠点」等の設置については、災害時の救助活動や支援物資の分配等、迅速かつ円滑な災害対応を進めるといった観点から選定が進められているものであり、この8月に国が公表した南海トラフ巨大地震における県別の想定死者数に応じて、拠点設置数の配分が決められているわけではありません。	す で に 実 施 し て い る
3	2012/9/25	電 子 メ ー ル	提案 意見	津波対策の新提案について	先ごろ、南海トラフ地震の甚大な津波被害の予想が発表されました。人的被害を少なくするため、各自治体では多くの対策が検討されている事と思います。マスコミ上で知る対策の主たるものは“高台へ早く逃げる”でしょう。しかし、東北大震災の例でも逃げ遅れて犠牲になる人が多く、特に高齢者にとって高台へ早く避難する事には無理があります。私は考え方を改めて地下に逃げる事を提案するものです。阪神大震災では地下構造物の損壊はありませんでした。各一戸建ての地下に小型の防空壕の様な退避壕を造るのです。水密扉、酸素ポンプを設け少量の食料、水を備蓄するのです。構造は外部コンクリートとし、内部の鋼製の部屋も設ければ地震でコンクリートにヒビが入っても水密は保てるでしょう。これに対し国や県はソーラパネルのように助成金を出すべきです。又県は同時により大規模な退避壕の建設を同時に進めれば、より良い対策となるのではないのでしょうか。私は三重県で学んだ人間故、三重県の津波被害を心配して提案させていただきました。	防災 対策 部	防 災 企 画 ・ 地 域 支 援 課	このたびは貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。地震・津波対策につきましては、平成23年10月に策定した「三重県緊急地震対策行動計画」に基づき、適切な避難場所の確保と必要な資機材の整備、適切な避難行動が行えるよう避難路整備への支援等に取り組んでいるほか、津波避難における三重県モデルの構築に向け、現在、県内2地域において、住民一人ひとりの津波避難計画の策定等、地域と一体となった取組を進めているところです。ご意見は、今後の検討にあたっての参考とさせていただきますと考えています。	施策 の 参 考 と す る
4	2012/9/28	提案箱	提案 意見	みえ県民カレッジについて	みえ県民カレッジの表紙を疑問に思いました。ひとつひとつに分散しすぎて何が何かわかりませんでした。オリンピックで活躍した人とか、有名人に協力してもらってもよいのではないのでしょうか。	戦 略 企 画 部	企 画 課	今回、ご意見をいただきました「みえ県民カレッジ」の表紙は、三重県にある地域資源や県民の皆さんの知恵や能力など今ある力を再認識し、みんなで力を合わせて新しい三重づくりを進めるというメッセージを込めて、デザインしています。また、「みえ県民カレッジ」の基本理念である「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を実現するためには、県民の皆さんが自立し、行動するアクティブ・シチズンとして、いきいきと地域で活躍できる、あるいは夢を実現できることが大切だと考えており、県民の皆さんが主役という思いも込めて、表紙を作成しています。そのため、県出身の有名人ではなく、実際に県内各所で、さまざまな活動をされている県民の皆さんにも、モデルとしてご協力をいただきました。ご理解いただければと思います。	反 映 は 困 難 で あ る
5	2012/10/18	電 子 メ ー ル	苦情	ホームページの表示について	三重県のホームページの表示が新しく変更となりましたが、表示がバラバラに表示され、見にくく困っています。何か設定が必要なのでしょうか。	戦 略 企 画 部	広 聴 広 報 課	今回のリニューアルにつきまして、お世話をおかけしております。さて、表示が崩れてしまうというお問い合わせですが、何らかの形で、リニューアル前に三重県のホームページを閲覧していただいた時の情報がパソコンに残ってしまっていることが原因と考えられます。大変申し訳ありませんが、「インターネット一時ファイル」を削除していただき、再度読み込みをお試しいただけないでしょうか。なお、システム管理者の方では、インターネットエクスプローラーをはじめとする、各種ブラウザでの動作は確認しております。大変お世話をおかけし、申し訳ありませんがどうぞよろしくお願い致します。	す で に 実 施 し て い る
6	2012/10/16	電 子 メ ー ル	要望	ホームページについて	三重県のリニューアルされたホームページは、新着情報の一覧から内容を見て「戻る」ボタンを押しても、新着情報の一覧に戻らないのは不便です。改善してください。	戦 略 企 画 部	広 聴 広 報 課	三重県ホームページをご利用いただきありがとうございます。メールをいただきました件、大変ご迷惑をおかけして申し訳ございません。トップページのタブメニュー（「注目情報」から「メンテナンス」部分）を選択して、内容をご覧いただくために別のページへ移動した場合、再度トップページに戻られた際には、直前に選択されたタブを表示するよう改善いたしました。ただ、この動作につきましては、ご利用のブラウザでCookie（クッキー）を有効に設定していただく必要があります。（初期設定は有効になっています。）ご利用いただく方に、より使いやすいホームページとしてご利用いただけるよう今後とも努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。	県 民 の 声 を 受 け て 実 施 し た
7	2012/10/5	電 話	提案 意見	報道の在り方について	私は宮城県沖で衝突事故に遭った漁船の家族の身内の者です。このたびは知事が事故による行方不明者の捜索を継続してもらえるよう国にお願いに行かれたことを知り、身内の一人として涙が出るほど感謝いたしました。しかしそのあとで、テレビ番組のコメントーターが「三重県知事は、吉田沙保里選手の国民栄誉賞のことで国へ要望に行ったついでに、漁船捜索のこともお願いされたようです。」というコメントをされ、愕然としました。このようなコメントは、家族の心を逆なでし、せつかくの知事のご厚意も色あせてしまいます。このコメントは、コメントーターの一存なののでしょうか、それとも県が知事の行動を発表する時にそのように言われたのでしょうか。報道関係者の配慮が足りないと人命が軽んじられる印象を受け、家族の心が傷つきます。報道関係の方には、聞いている人への配慮をお願いしたいと思います。	戦 略 企 画 部	広 聴 広 報 課	このたびの事故に関して、大変心配な思いをされていることとお察しします。知事は10月4日、吉田沙保里選手の国民栄誉賞授与に関する案件と、漁船の捜索等に関する案件について要望活動を行いました。要望先との日程調整の都合により、漁船の捜索等に関する要望が後になりましたが、いずれか片方に偏重しないよう留意して報道発表を行いました。しかし、番組は各テレビ局が報道発表や取材に基づき独自に制作・放送しており、県がその内容の詳細について関与することは厳しい状況にあります。今後とも、県としては、報道発表した内容がどのように放送されているかをできる限り検証するとともに、事故に遭われた乗組員及びご家族ならびに関係の方々に配慮した報道発表に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願い致します。	す で に 実 施 し て い る

8 (A)	2012/9/25	電話	苦情	県民の声相談等について	県民の声相談と言いますが、ちゃんと担当課や上司に伝わっているのですか。県庁に電話で相談をしたこともありますが職員の対応が悪いです。窓口がそんな風ではいけないです。県職員はもっと緊張感を持って真剣に対応・仕事をすべきです。	戦略企画部	広聴広報課	ご意見をいただき、ありがとうございます。県民の声相談室は県の窓口として、寄せられた意見等につきましても、必ず担当所属にお伝えするとともに、県民の声相談室内で情報を共有しています。また、電話での対応につきましても、不快な思いをおかけしましたこととお詫び申し上げます。県民の声相談室では日頃から相談者の立場に立って対応するよう努めているところですが、いただきましたご指摘を受け、常に緊張感を持って対応するようあらためて職員に周知いたしました。	すでに実施している
9 (49) (125) (148) (A)	2012/9/24	提案箱	激励賛同	対応について	県庁を訪れた際、退庁時のあわただしい時間帯にもかかわらず、4部署での受付の対応が笑顔でなされており、心ざわやかに帰宅できました。	総務部	総務課	この度は、職員の対応について、お礼の言葉をいただきありがとうございました。これからの業務向上にあたっての更なる励みとさせていただきます。今後とも、来庁された県民の皆様への接遇向上に努めてまいります。	すでに実施している
10	2012/9/6	電話	提案意見	県名について	三重県の県名についての提案があります。三重という地名はご存知のとおり、景行天皇の皇子ヤマトタケルノミコトが、この地に着いた際、足を3度も骨折した故事に由来しています。あまりにも縁起が悪いので県名を変更したらどうかと思うのです。このような悲しい出来事が県名になっていると、三重県全体が暗いイメージになり、観光客が寄り付かないと思うのです。三重県民の方たちが気の毒でなりません。県名が「福岡」「福井」などでしたらおめでたいですし、「東京都」「京都府」ですと都なので行ってみようとなるわけです。同じ三重なら、美重にしたらどうでしょうか。美しいことが重なると、きっと観光客が増えます。人間は耳からの情報で動くのです。私は私利私欲で言っているのではありません。純粋に、子どもの心に戻って考えてみてください。三重という県名はあまりにひどいのではないのでしょうか。	総務部	総務課	このたびは、ご意見を頂きありがとうございます。三重県は、明治9年(1876年)4月18日 第2次府県統合により三重県と度会県が合併して、現在の三重県となりました。三重という県名は130年余りにおいて使用されており、農、畜、水産業をはじめ石油コンビナートや自動車まで様々な産業においても会社名等で使用されていることから、愛着がある方もお見えになると思われれます。このようなことから、頂きましたご意見を反映させることは困難と考えます。	反映は困難である
11	2012/10/24	面談来訪	照会	予算(人件費)の使い方について	以前、県のある組織では幹部職員が上手に予算を取っていたので、職員はその予算(人件費)を消化する為、昼間(勤務時間中)は外に出かけ、夕方から残業をこなしていたという事を聞きました。このようなやり方は問題です。今もこういったことがどこかであるのではないですか。	総務部	課行財政改革推進	ご意見ありがとうございます。三重県では、平成12年度から労使協働の取組として「総勤務時間縮減運動」を実施し、各職場での議論を通じ、職場実態に応じた取組方針及び目標数値を設定し取組を進めており、業務の見直しや業務改善、職員の意識改革などにより、時間外勤務時間数の縮減に取り組んでいるところです。今後とも人件費もコストの一部であるとの認識を持ち総勤務時間の縮減に努めるとともに、業務の効率化、県民サービスの向上に努めていきたいと考えています。	すでに実施している
12 (A)	2012/10/16	電子メール	提案意見	課長の人事について	三重県庁の課長は3年で異動するべきです。4年もいる課長は駄目です。長すぎると思います。新しい人が新しい視点で管理職の立場を努めるべきです。次回の異動から、4年目となる課長がいないようにしてください。	総務部	人事課	管理職の人事異動につきましては、平成24年度の人事異動方針においても「組織力を最大限に発揮させる能力や部下職員を指導・育成する能力など、管理職として必要な能力を確認し、適正に配置する」と示しているところで、在職年数により一律で異動させる取扱とはしていません。今後、管理職として求められる能力に応じて、適材適所の人員配置に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	反映は困難である
13	2012/10/2	電話	要望	新聞報道の仕方について	9月28日に新聞報道された紀州県税事務所の職員が飲酒運転で懲戒免職になった記事のことですが、狭い地域なのでこれだけの掲載で誰か特定することができますので、新聞報道する時はもう少し気を付けてほしいと思います。	総務部	人事課	職員へ懲戒処分を行った際には、県民の皆さまへお知らせするため、事案の概要がわかる範囲の情報を資料提供することとしています。ご指摘のあった職員個人の特定という観点も含め、提供する情報については、今後とも慎重に判断していきたいと考えています。	すでに実施している
14	2012/10/29	電子メール	提案意見	県税の滞納者の取り立てについて	自動車税が10月25日時点で未納でした。県税事務所から郵便物が自宅に届いていたのは確認していましたが、納付書が入っているのだろうと思い、未開封でした。日本国民として納税義務があるのは認識していますが、今回、自動車税の取り立てに、勤務する会社の本社に給料差し押さえの手続きを執行されてしまいました。今の世で、やっと就職した会社で、真面目に勤務し、昇格試験目前でしたが、この通知書により断念することになりました。その上、色々な噂が職場に飛び交うのも時間の問題で、勤務していく自信すらない思いです。会社に通知すれば、立場がなくなるだろうということはわかっていて、三重県としてのやむを得ない手段なのでしょう。自動車税滞納で職を失うのは自業自得なのでしょうか。	総務部	務四室日市県税事務所総	三重県は県税の徴収に関しまして、納期限内に納付いただいている大多数の納税者との公平性を確保するために、法令に基づき適正に調査を行い滞納処分を実施しております。自動車税の徴収に必要な財産調査(給与等の照会など)につきましては、国税徴収法第141条の規定により、第三債務者(滞納者に対する給料等の支払債権がある法人など)にご協力をいただき、県内すべての県税事務所が実施しているところです。このような調査は、納期限内に納付いただいている場合は実施されるものではありません。今後は納期限内納付について、ご理解・ご協力をお願いします。なお、県税事務所からお勤め先の会社様へ送付させていただいた文書は、給与等の状況について照会を行うものであり、差押が執行されたのでは無いことをご理解ください。	すでに実施している
15 (A)	2012/9/20	電話	苦情	県税事務所の対応について	先月、県税事務所に自動車税を納税しに行きました。その際、本税と延滞税を支払ったのですが、当月中にその車の抹消手続きをする旨伝えと、追加の税金は発生しないとのことでした。しかし、後日、納税日から抹消手続きをした月の末日までの延滞税がかかるということで連絡がありました。延滞税がかかる根拠は書面でお送りいただき、今回の延滞税は特殊な事例であるとのことですが、県税事務所に納税に向いた際、抹消手続きのことを話し確認もしていたのに、延滞税については一切説明もしていませんでした。私は納得できませんので、少ない金額ですが納税したくありません。それに、窓口の職員は業務に精通した者にするか、経験が浅いなら、一人で判断せずに上司に相談するよう教育しておくべきではないですか。来客に間違ったことを言ったり、不快な思いをさせるのはあってはならないことです。また、納税が済んでいるのに、先日催告状が届きました。県税事務所に確認したところ、手違いであるとのことでしたが、職員が確認を怠ったためではないですか。もっと慎重に事務を行ってください。	総務部	伊賀県税事務所税務室	今回の対応により、当所職員の説明が不十分でご不快な思いをおかけしましたことに対してお詫び申し上げます。窓口の対応については、正確にわかりやすく丁寧に説明するよう日頃から職員に徹底しているところです。今後このようなことがないよう、再度職員に徹底を図りました。また、各種書類の発送についても、今後とも慎重に事務を行うよう努めていきます。なお、職員に対し職場内での教育を徹底していきますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。	すでに実施している
16 (A)	2012/10/26	電話	苦情	職員の対応について	毎年、自動車税は夏のボーナスで払っていましたが、今年は子どものことでお金が必要だったため、12月の冬のボーナスで払う予定をしていたところ、10月30日までに納付するよう督促状が来ました。熊野の県税事務所へ12月まで待ってもらおうよう電話したら、対応した職員がものすごく横柄な態度で、待つことはできない、期限までに収めなかったら差し押さえしかないと言われました。生活に余裕は無く、首をくくってでも払えということなのでしょう。今年は仕方なく冬のボーナスで払うことになり、連絡をしなかったことも悪いと認めて電話しているのに、そこまで言われなくてはならないのでしょうか。きつい対応でした。生活水準が高い人にはわからないと思いますが、払えない人もいます。対応した職員は他の人に対しても横柄な態度で言っていると思います。態度をあらためてほしいです。	総務部	室紀州県税事務所税務	ご意見をいただきありがとうございます。納税折衝にあたっては、納税者の状況を十分に聞き取り、また、誤解を与えないよう職員全員に徹底しているところです。今後引き続き、様々な機会をとらえ、真摯な対応と納税折衝の向上に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。なお、税の徴収に関しましては、納期限内に納付いただいております大多数の納税者の方々との公平性を確保することから、法令に基づいて適正に滞納処分を実施しております。このことから県では、「税は納期限内に納めるべきもの」「滞納は社会のルール違反」の考えのもと納期限までに納付いただき、納税の秩序が保たれるよう、様々な取組を行っており、その一環として差押等による滞納整理を継続して実施しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	すでに実施している

17	2012/10/3	電話	要望	県が開催する会議について	県から種々の会議の招集の通知が来ます。小規模の施設では会議に出席する人員を割くことは難しく、出席する場合は管理責任などもあり、施設を休みにせざるを得ません。休みにすると、利用者や利用者の家族から日中活動の場が確保できなくなることにクレームが出ます。県以外の行政機関の会議もあり、それらの会議にすべて出席することは小規模の施設では非常に困難です。施設規模に関わらず一律に会議への出席を求めるのではなく、小規模な施設への配慮をしてもらえないのでしょうか。他県では、会議は年1回程度で、何かあれば書類を郵送して、不明な点については問い合わせに答えるというような対応をしていると聞きます。	健康福祉部	健康福祉総務課	このたびは貴重なご意見をいただきありがとうございます。関係課に確認したところ、ご相談いただいた施設を対象とする会議は、平成24年度は1回開催する予定です。最低限の開催となるよう配慮し、欠席の場合には書類の送付や電話での問い合わせへの対応なども行っています。ただし、法律に基づき各施設への配置が義務付けられている資格者を養成することなどを目的として、各種研修が1年間に複数回開催されています。研修については、福祉サービス水準維持の観点から必要なものであり、内容によっては、ご希望に応じて書類を送付することも可能ですので、ご理解いただきますようお願いいたします。	すでに実施している
18	2012/10/15	電子メール	提案意見	三重県内自治体の猫の処分について	三重県内のある自治体では猫を捕獲し、殺処分しているとのことですが本当でしょうか。野良猫と言いますが、もとは家猫です。誰かが心なく捨てたから、仕方なく、大変な苦勞をしながら外で暮らしている猫です。私が飼っている三匹の猫は俗に言う野良猫でした。処分されそうになったその子たちをなんとか捕獲し、これ以上増えないよう手術し何年か経ち、ようやく今甘えてくれます。本当はこんなに人間が好きなのに人間にずっと嫌われてきた猫たちです。猫にも個性があり感情があり、大切な命なのです。もし処分している話が本当なら、そこに暮らしている子どもたちにきちんと説明できますか。ボランティアに尻ぬぐいをさせている事実等はないですか。野良猫に毒の入った餌をやるなどして殺処分することは、法律に違反しています。猫は、飼い猫であると野良猫であると問わず、動物愛護法に定める愛護動物に該当するものです。本来しなくてはならないことは、野良猫を保護し不妊治療を施し、適切な飼い主を捜すことです。きちんと把握し、事実であるなら早急にこの問題を解決してください。このままでは三重県の印象は最悪です。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に関しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行ってならず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組みまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
19	2012/10/2	電子メール	提案意見	猫の駆除について	三重県内自治体が猫を駆除をしているとのこと非常にショックを受けました。なぜ殺すことしか考えられないのでしょうか。猫は、飼い猫であろうが野良猫であろうが「動物の愛護及び管理に関する法律」で守られています。この自治体が行なっている行動は明らかに動物愛護法違反ではないのでしょうか。私の住んでいる自治体では野良猫の避妊・去勢手術に助成金を出します。私を含め多くの方々も餌やりだけでなく、これ以上子猫を増やさないよう「地域猫活動」に励んでいます。三重県もこのようなシステムを考えられたらどうでしょうか。私たち人間だけの地球ではありません。邪魔だから殺すような考えで恥ずかしくないですか。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に関しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行ってならず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組みまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
20	2012/10/2	電子メール	提案意見	猫の殺処分について	猫の殺処分はやめてほしいと思います。動物は優しいし、命を粗末にするのはいけないと思います。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に関しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行ってならず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組みまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
21	2012/10/3	電子メール	提案意見	猫捕獲と殺処分について	先日、三重県内自治体の猫捕獲・殺処分の事実を知り怒りと悲しみがわき、人間の恐ろしさや無能さや自分勝手さについて改めて思い知らされました。人間は人間だけのために地球に住んでいるわけではありません。自然があり動物もいます。どんなものとも和解する気持ちが大切ではないのでしょうか。そう思うとこの自治体の取った行動は、決して許されることではありません。県に無残な殺処分の中지를考えていただきたいです。私はもちろん猫が大好きな人間です。猫に対し、あのようなひどい事実があるとすれば（もちろん他の動物に対しても）その行動がいずれは人間の破滅につながることを、全ての人々にわかっていたらいいと思っています。この重大で悲惨な事実を見逃ささないでください。猫たちを見殺しにしないでください。人間として一番大切な心を守るためにも、解決の可能性をもっと考えてください。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に関しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行ってならず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組みまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
22	2012/10/1	電子メール	提案意見	猫の捕獲について	同じような抗議が続いていることと思います。何故命をゴミのように扱うことを行政が許しているのでしょうか。わざわざ捕獲して殺すことについて三重県の人たちは何も感じないのでしょうか。三重県の子供たちは自分が不要なものは殺してしまえと教育されているのですか。異常です。信じられません。民間の企業でさえ、人や命に優しい会社が生き延びる時代にあって、何故こんな蛮行をするのでしょうか。三重県では命についてどうお考えなのでしょうか。この問題が解決するまで、三重県のものとは絶対に買いません。生きとし生けるもの皆、たったひとつの命です。ゲームの中で殺戮をして、リセットすれば元通りというバーチャルな世界さえ子どもたちに悪影響があるというのに、あえて不要だからと殺してしまうことがどれほど将来のある子どもたちに深刻な影響を及ぼすか考えていますか。老人は不要だから殺すのですか。障害や病気の人も同じですか。あなたご自身不要と言われたらどうするのですか。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に関しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行ってならず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組みまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
23	2012/10/1	電子メール	提案意見	猫捕獲処分について	三重県内自治体にて猫を捕獲し保健所へ持ち込み殺処分を行っているということですが、事実でしょうか。事実であれば「みだりに殺している」ということになり動物愛護法に違法になるのではないのでしょうか。行政が愛護動物の虐待虐殺を行っていることとなります。猫を減らしたいのであれば、別の方法があります。行政と地域住民が協力し、猫の去勢避妊手術を行い、一代限りの命を全うできるよう地域猫として管理するべきだと思います。どうか適正なご指導をお願いします。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に関しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行ってならず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組みまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している

24	2012/10/1	電子メール	提案意見	三重県内自治体による猫の捕獲、殺処分について	三重県内自治体などによる猫の捕獲、殺処分は違法です。動物の愛護及び管理に関する法律の第二条には「動物が命あるものであることにかんがみ、何人も、動物をみだりに殺し、傷つけ、又は苦しめることのないようにするのみでなく、人と動物の共生に配慮しつつ、その習性を考慮して適正に取り扱うようにしなければならない」とあり、第四十四条では、「愛護動物をみだりに殺し、又は傷つけた者は、一年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処する」とあります。不当な被害を自ら訴えることのできない動物の場合、刑事訴訟法第二百三十条「犯罪により害を被った者は告訴をすることができる」の害を被った者が動物であるので、人がかわって告訴をする事になりますが、この責任の所在はどこにあるのかを教えてください。動物の虐待、無差別な大量殺害は必ず処罰されなければいけません。自治会だけの問題ではなく、県としての責任も追及されなければなりません。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
25	2012/10/1	電子メール	提案意見	野良猫の捕獲について	三重県内自治体で行われている野良猫の捕獲、処分を中止してください。三重県という所はこれ程無知で野蛮で非情な県なのですか。「増えて迷惑だから殺す」ではなく共存できる道を模索するのが、他の動物より高い知能をもらったヒトの役目ではないでしょうか。私の住む自治体は進化しています。他県もです。どうか学んで下さい。命の扱い方を子ども達は見ています。そうして三重県は将来も後退していってしまうと思います。命の重さを知ってください。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
26	2012/10/1	電子メール	提案意見	猫の不当殺処分について	猫を不当に捕獲しての殺処分に全国の人が反対しています。職員の人件費や殺処分の費用は税金の無駄使いです。殺処分しても問題の解決にはなりません。他県では殺処分が無くなっている地域もあります。税金を無駄に使わず、頭を使って下さい。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
27	2012/10/1	電子メール	提案意見	猫の捕獲、殺処分について	昨年、ニュース番組で自治会長が出演しているのを観ましたが、生き物を殺す話を生き生きとした表情で話しているのに大変驚きました。自分の一方的な考えに盲信しているように思いました。この自治体にも、動物との共存を模索する方向を望んでいる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。特に子どもたちには、大人が命を粗末にする現場をリアルに見せてしまったのではないのでしょうか。「弱い立場の者はいじめて良い」と教えているようなものです。動物愛護法第35条にも違反するものです。こういった考え方は簡単に流して良い事ではないと思います。考えて頂きたいです。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
28	2012/10/1	電子メール	提案意見	野良猫の捕獲殺処分について	三重県で、猫の一斉捕獲処分が行われている事に意見を申し上げます。元はと言えば野良猫は人間が捨てたものであり、本来の責任は人間にあります。その不始末を、弱い抵抗できない動物におわせることは、あってはならないことです。現実的に考えたとき、手当たり次第猫を捕まえて殺しても、問題は一向に解決しないでしょう。場当たり的でしかないからです。捕まえて殺すのではなく捕まえて不妊去勢する事の方が問題の根本的な解決になるのです。弱い無抵抗な命を強い人間が殺す、悲しくありませんか。どうか、該当自治体へ、人道的な解決方法をご指導ください。人にも生き物にも優しい、そんな社会を構築していけることを心から願っています。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
29	2012/10/1	電子メール	提案意見	野良猫について	たくさんの抗議、反対の声がありながら自治会が野良猫を捕獲して別の場所に捨てたと聞きました。自治体の方が糞等の被害を受けていて大変だと言っていますが、そもそも自分の都合で猫を捨てたのは人間なのではないのでしょうか。避妊手術をして、増えないような対策や上手に見守っていたら被害など起きないと思います。一時的につかまえて処分するなんて許せません。なんの解決にもなっていません。猫でも命あるものです。いつまで、そんなことを続けるのですか。考え方を改めてください。やめさせてください。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
30	2012/10/1	電子メール	提案意見	猫の殺処分について	猫の殺処分の件を知り、とても残念に思いました。捕獲し殺処分ではなく、保護から里親探しという考えが出なかったのですか。自分の住んでいる県でこんな事が起きてるなんて、すごくショックです。市・県・地域の住人・保護団体、これだけの人が協力する事ができたなら里親探しもきっと可能だったと思います。人間の都合だけでこのような事が行われるのは、許される事ではありません。人間と動物たちがどうやったら共存できるか私たちは、考えなくてははいけません。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している

31	2012/9/28	電子メール	提案意見	捕獲動物について	あなた方が今やろうとしている動物の処分は、今の時代の流に逆行をしていると言わざるを得ません。全国の保健所等は、殺処分0を目指している昨今です。何とか簡単に処分という結論は民意に反すると言う事に理解を示して下さい。杓子定規に物事を考えず、人としての心を全面に出した時に、あなた方の価値が出て来るものと思えます。宜しくお願いします。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為にしましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
32	2012/9/28	電子メール	提案意見	猫殺処分について	猫殺処分を行っている自治体の長は人間ですか。感情をお持ちでしょうか。即時更迭を求めます。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為にしましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
33	2012/9/28	電子メール	提案意見	猫の駆除について	苦情があれば駆除をするという簡単な流れ作業しかししない三重県は、他県の動物の扱い方や、オランダには殺処分やガス室もない事などをご存知ですか。そのようなレベルの低い簡単で野蛮な事を改めて頂きたく願います。三重県は豚のロディオ等という背中に乗せて走らせる等という気持ちの悪いビジネスをされてますよね。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為にしましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
34	2012/9/28	電子メール	提案意見	野良猫の引き取り処分について	三重県の動物センターは野良猫の糞尿が臭いから捕獲し、それを保健所に持って行けば引き取ってもらっているのですか。このような引き取りは認められないのではないのでしょうか。三重県だけは動物愛護法が違っているのですか。住民が協力し合って捕獲する自治会は全国で初めてで、それを引き取り殺処分する行政も今まで聞いたことがありません。何もせずにただ殺せば解決するとお考えですか。一日でも早くこのような非人間的な行為は止めるべきです。猫が人を襲いますか。作物を荒らしますか。三重県は不妊手術の援助金はなぜされていないのですか。予算がないと返答されるでしょうけれど、行政は県内の獣医に相談し、不妊手術を例えば半額でお願いするなどの努力はされないのですか。良心的な獣医師が一人もいないはずはないと思います。行政が県内の獣医と相談しあい、野良猫対策を考えるべきではないのでしょうか。野良猫に不妊手術をしている地域はいくらでもあります。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為にしましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
35	2012/9/28	電子メール	提案意見	猫の殺処分について	動物愛護法をきちんと理解されていますか。私の住んでいる自治体がこの事を知ったら呆れ返ると思います。私の町の自治会長さんに話したら、案の定呆れておりました。動物を大切にしない地域はこの先発展もなしです。動物、動物とおっしゃいますが、人間も動物です。今すぐ殺処分を中止して下さい。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為にしましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
36	2012/9/28	電子メール	提案意見	捕獲された猫の殺処分について	三重県内自治体が全国からの抗議を無視し、猫の駆除を強行していることについてですが、県は命を一体なんだとお考えですか。命は物ではありません。税金で命を奪っているのです。同じ税金を使うなら、避妊手術をするなどして保護する活動に活かしてほしいものです。他県の「地域猫」の取組を見習ってください。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為にしましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
37	2012/9/28	電子メール	提案意見	猫捕獲について	三重県内自治体の猫捕獲に関して、強制執行の変更を要請します。猫を捕獲して殺処分をするのは間違っていると考えます。飼い猫であっても外を自由に歩きます。捕獲する際に飼い猫か否か区別ができません。自分の飼い猫を捕獲器で盗まれ殺処分にされるという事が、現在の状態では、起きかねないと感じます。また、迷惑を掛けられたという理由で捕獲する事は収得とは言えません。現行は、動物愛護法に抵触しているだけでなく公的機関の不正な対応と同時に、動物を一存在として認識している人々の人権を侵害蹂躪しています。元より、猫被害があるという方々の自覚も人権の範疇ですが、その様な環境にしているのも、猫を安易に家族に迎えておいて捨て去った人間至上主義の人間の責任です。どうぞ、今後の捕獲に関しても、他府県にならい、一時預かりの制度を設けてください。今のやり方では、子どもの情操にも被害が出ます。県民の安全や未来を構築するのも職務のはずです。一番に、罪のない猫の命を奪って食べるのですか。食べないでしょう。ならば、殺すべきでは無いと考えます。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為にしましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行っておらず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している

38	2012/9/28	電子メール	提案意見	野良猫の殺傷処分について	野良猫を捕獲して保健所に持ち込んで殺傷処分したのは本当ですか。野良猫の駆除は動物愛護法で禁止されているのになぜこんなひどいことを猫にするのですか。三重県は意識がひくすぎます。直ちにやめてください。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行ってならず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
39	2012/9/28	電子メール	提案意見	猫の処分について	動物の殺処分について、どうお考えですか。殺せば、事は済むのですか。未来を担う子ども達に、そんな姿勢でいいのでしょうか。邪魔なものは殺してしまえば、そのうち、人間が人間をということにもなりかねません。現状でも、起こっている事実です。どうか命の重さをわかって下さい。動物を可愛がる方達は協力を惜しまないと思います。	健康福祉部	食品安全課	動物愛護に関し、ご意見をいただきありがとうございます。昨年、県内自治会が実施した野良猫の捕獲行為に關しましては、野良猫も動物の愛護及び管理に関する法律でいう「愛護動物」であることから、猫をみだりに傷つける等の虐待行為を行わないよう自治会に対し指導するとともに、捕獲によらない問題の解決を図るよう助言を行いました。なお、捕獲された猫は、動物愛護団体が避妊去勢手術を行ったうえで元の地域に戻すことで終了したと当該自治会から報告を受けております。また、その後、当該自治会は猫の捕獲を行ってならず、管轄する保健所へ捕獲した猫を持ちこんだ事実も無いことを確認しています。今後も、市町や関係団体等と連携し、適正飼養の意識の向上を図るとともに、地域における動物に起因する課題の解決に向けた支援や譲渡事業の充実に取り組んでまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
40	2012/9/24	面談来訪	提案意見	犬の飼い方について	近頃、犬の飼い方がひどいと思いませんか。散歩に連れてゆくのは飼い主の義務だと思います。私は早起きして徒歩で連れて行っていますが「犬が走るから」と言って飼い主が自転車に乗って散歩をさせる人もいたり、ひどくなるとリードを外して放し飼いの状態にしていることもあります。こんな飼い方ではいけません。飼い方を回覧板でまわして広報してもらいたいです。	健康福祉部	食品安全課	犬を含め動物の飼い主には、飼っている動物の習性等に依りて適正に飼養し、人に危害を加えたり、迷惑を及ぼすことがないように管理する責任があり、犬の放し飼いについては原則禁止されています。県では、ホームページや広報誌などを活用して動物の適正飼養に関する啓発を行うとともに、適正飼養に関するリーフレットを作成し、講習会や啓発活動で配布したり、自治会等に回覧用として提供するなどしています。また、飼い主が判明している場合には、その飼い主に対し、各保健所が犬の適正飼養についての指導にあたっておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	すでに実施している
41	2012/9/20	電子メール	提案意見	食中毒と衛生の違反について	店で売っている商品を試食しましたが、舌がしびれて帰りに下痢と嘔吐をしました。知り合いに聞いたところ、工場はホコリだらけですごく汚く、衛生管理はしてないし、賞味期限の切れたものは試食用で出したり、張り替えて店に出したりしていてホコリだらけの中で私服のまま仕事をしているそうです。店にはだいが前からある商品もありますし、期限切れのものも売ってました。衛生の表示版もありませんし、従業員も汚いし、商品の試食にハエが一杯いました。対処してください。	健康福祉部	食品安全課	ご連絡をいただきありがとうございます。ご連絡いただきました店舗につきましては、それぞれ管轄する保健所が調査を行い、不適切な点の改善指導を行います。今後も食の安全・安心確保のため、取組を行ってまいりますので、三重県の食品衛生事業にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。	すでに実施している
42 (B)	2012/10/9	電子メール	激励賛同	全国ボランティアフェスティバルみえについて	私も十数年参加していますが、今回の大会は素晴らしい大会で、「おもてなし」と「おかげさま」のころを感じました。勝手なお願いですが、知事さまからねぎらいの言葉を福祉協議会の担当者はじめ皆様方に改めてかけてあげてくださるようお願い申し上げます。三度目になりますが、必ず三重県を訪問いたします。本当にありがとうございました。	健康福祉部	地域福祉課	全国ボランティアフェスティバルみえに關しまして、ご意見ありがとうございました。開催期間中は、全国各地から約2000名の方々に越えいただき、様々な催しや分科会が開催されました。残念ながら、最終日に台風の影響で、拡大分科会が中止となるなど、大変残念な形となりましたが、このたびのご意見を事務局の県社会福祉協議会へ伝えたと、大変喜んでおりました。今後も、ボランティア活動の推進をお願いするとともに、三重を何度も訪れていただけるよう、おもてなしの心を大切にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。	すでに実施している
43 (44) (45)	2012/10/10	FAX	提案意見	緊急雇用交付金など不正受給について	津市で訪問介護事業所を運営する代表は、1. 県の委託事業で実際には賃金を払っていない妻と息子の勤務実績報告書を偽造して2010年の委託料246万円を不正に受け取りました。2. さらに介護職員の賃金上乗せ分として2010年～12年度に交付された助成金92万円を不正に受け取っていました。上記1、2の件に対して、三重県はその代表が全額返還を認めていることなどを考慮して、刑事告訴は見送る、との新聞発表がありました。県の態度は甘いのではないですか。おかしいと思いませんか。世間では通用しないと思いませんか。書類を偽造したり、ウソの報告書を提出したりと完全に詐欺であり、犯罪です。何で県は、追及、告訴しないのですか。全額返還すれば、全ておしまいと言う訳にはいかないと私は思います。世間一般常識から考えて納得できるものではありません。この件に関して違和感を覚えるのは私だけでしょうか。県はハッキリと答えを出してください。	健康福祉部	地域福祉課	ご意見をいただきありがとうございます。今回の委託業者の不正受給に關しましては、大変遺憾に感じており、委託業者に対しては厳正に対処していく所存です。まずは、マスコミ等への公表を行うとともに、委託業者に対して、委託料の全額返還のほか、違約金(委託料金の10%)を請求しています。今後、県としての告訴につきましては、委託料等の返還状況などを踏まえながら検討していくことを考えていますので、ご理解のほど、よろしくお願いたします。	今年度内に反映したい
44 (43) (45)	2012/10/10	FAX	提案意見	緊急雇用交付金など不正受給について	津市で訪問介護事業所を運営する代表は、1. 県の委託事業で実際には賃金を払っていない妻と息子の勤務実績報告書を偽造して2010年の委託料246万円を不正に受け取りました。2. さらに介護職員の賃金上乗せ分として2010年～12年度に交付された助成金92万円を不正に受け取っていました。上記1、2の件に対して、三重県はその代表が全額返還を認めていることなどを考慮して、刑事告訴は見送る、との新聞発表がありました。県の態度は甘いのではないですか。おかしいと思いませんか。世間では通用しないと思いませんか。書類を偽造したり、ウソの報告書を提出したりと完全に詐欺であり、犯罪です。何で県は、追及、告訴しないのですか。全額返還すれば、全ておしまいと言う訳にはいかないと私は思います。世間一般常識から考えて納得できるものではありません。この件に関して違和感を覚えるのは私だけでしょうか。県はハッキリと答えを出してください。	健康福祉部	長寿介護課	ご意見をいただきありがとうございます。今回の介護職員処遇改善交付金の不正受給に關しましては、大変遺憾に感じており、当該訪問介護事業所に対しては厳正に対処していく所存です。まずは、マスコミ等への公表を行うとともに、交付金の全額返還を請求しています。今後、県としての告訴につきましては、交付金等の返還状況なども踏まえながら検討していくことを考えていますので、ご理解のほど、よろしくお願いたします。	今年度内に反映したい

45 (43) (44)	2012/ 10/10	F A X	提案 意見	緊急雇用交 付金など不 正受給につ いて	津市で訪問介護事業所を運営する代表は、1. 県の委託事業で実際には賃金を払っていない妻と息子の勤務実績報告書を偽造して2010年の委託料246万円を不正に受け取りました。2. さらに介護職員の賃金上乘せ分として2010年～12年度に交付された助成金92万円を不正に受け取っていました。上記1、2の件に対して、三重県はその代表が全額返還を認めていることなどを考慮して、刑事告訴は見送る、との新聞発表がありました。県の態度は甘いのではないですか。おかしいと思いますし、世間では通用しないと思います。書類を偽造したり、ウソの報告書を提出したりと完全に詐欺であり、犯罪です。何で県は、追及、告訴しないのですか。全額返還すれば、全ておしまいと言う訳にはいかないと思います。世間一般常識から考えて納得できるものではありません。この件に関して違和感を覚えるのは私だけでしょうか。県はハッキリと答えを出してください。	健康 福祉 部	障 が い 福 祉 課	ご意見をいただきありがとうございます。今回の福祉・介護職員処遇改善助成金の不正受給に関しましては、大変遺憾に感じており、当該事業所に対しては厳正に対処していく所存です。まずは、マスコミ等への公表を行うとともに、助成金の全額返還を請求しています。今後、県としての告訴につきましては、助成金等の返還状況なども踏まえながら検討していくことを考えていますので、ご理解のほど、よろしくお願いたします。	今年 度内 に反 映し たい
46	2012/ 9/20	封書 葉書	照会	ひきこもり 支援につ いて	私には10年以上ひきこもっている家族がおり、こころの健康センターの電話相談も利用させていただいたことがあります。将来はどうなるのかとずっと不安を抱えて暮らしています。ひきこもり支援の先進県では、相談したり訪問してくれるところや、ひきこもりの本人や家族が集まる場所が多く、団体活動も活発で、ひきこもりセンターもあります。ですが、三重県にはそのようなものはほとんどありません。全国でもひきこもり支援が一番遅れているくらいではないでしょうか。三重県では、引きこもり支援をこれからどのような計画で取り組まれる予定なのか教えて下さい。せめて、他の都道府県と同じくらいになって欲しいと願うばかりです。今年より来年、来年より再来年、とひきこもっている人達に支援の輪が広がることを願っています。	健康 福祉 部	健康 福 祉 課	ご相談いただきました「三重県におけるひきこもり支援の今後の計画」についてですが、三重県では、こころの健康センターと保健所・関係機関が連携し、ひきこもりに関する相談の対応や、対策に必要な情報の共有・啓発など、ご本人・ご家族の支援に取り組んでいます。こころの健康センターの電話相談を利用されたことがありますが、いなくなるということですので、こころのセンターにおける支援内容につきましては、既にご存じかと思いますが、「電話相談」の他、「面接相談」、同じ悩みを持つご家族同士が、ひきこもりについての理解を深めたり、家族としてどのように対応していけばよいのかを学ぶための「家族教室」の開催、支援機関に関する「情報提供」、「講演会・研修会」等を行っております。また、最寄りの保健所でも、こころの悩みの相談を行っています。三重県といたしましては、引き続き、こころの健康センター、保健所が中心となり、市町・教育機関・医療機関等と連携をはかりながらひきこもりの支援を行ってまいります。	すで に実 施し てい る
47	2012/ 10/3	電 子 メー ル	提案 意見	青少年健全 育成条例に ついて	県の青少年健全育成条例では未成年同士は処罰しないとなっています。ですが、近ごろでは出会い系サイトの広まりにより、未成年同士が出会い性行為を行った後、関係を断つケースが増えています。これでは関係を断たれた相手側がかわいそうですし、関係を断った方も正しい恋愛の仕方を学べません。条例では青少年の健全育成をうたっています。ですが、罰則を科さないという規定により事実上骨抜きになっています。これでは自己の性欲を満たすために性行為を行った未成年に対し、厳格な教育を施すことができません。自己の性欲を満たすために欺きなどの行為をした未成年は無条件で少年院に送り込むような条項を追加してほしいです。今の条例では不適切な性行為をした未成年に対し甘すぎます。	健康 福祉 部	子 ど も の 育 ち 推 進 課	三重県青少年健全育成条例（以下、「条例」とします。）において、青少年に対し罰則が適用されないことが規定されていることについては、青少年の健全育成を阻害する行為や、社会の悪影響から青少年を保護することを目的とし、その責任を大人に求めようとするものです。青少年がこの条例に違反した場合においても、その行為そのものは結局これら青少年を取り巻く環境の影響が大きく作用しているものと考えられ、これに対して罰則を適用することなく保護善導することにより、健全な青少年に立ちかえるよう努めようとするものですので、ご理解いただきますようお願いいたします。	反映 は困 難で ある
48 (152)	2012/ 10/5	電 子 メー ル	提案 意見	子どもとイ ンターネッ トでの人権 侵害の問題 について	現在の日本では、小学生のうちからインターネットを利用するのが殆どです。そして、動画共有サイトやコミュニティサイト、SNSでは、運営者側がアクセス数を稼ぐ為に、著作権違反、差別主義や人権侵害を平然と行う場合があります。また、ユーザーに道徳心や倫理観が欠落した人々が多いのです。現在の日本のインターネットは事実上「無法状態」であり、間違った知識による差別が煽られています。日本が法治国家ならば民族や国籍による差別は取り締まれるべきです。特に、「ネットは別世界であり、社会とは異なるルールや文化がある」という考えが浸透しています。子ども達に、ネットの危険性への認知、情報を疑う力をつける教育が必要だと思えます。また、インターネットを子どもに無制限に与える大人側にも問題があるという意識を持って欲しいです。それに、適正な運営・管理がなされていないと思われる動画サイトなどを有害サイトであると行政側が主張するなど、毅然とした態度も必要だと思えます。	健康 福祉 部	子 ど も の 育 ち 推 進 課	子ども・家庭局では、子どものインターネット・携帯電話の安全安心な使用のあり方について「みえ出前トーク」の1つのテーマとして県民のみなさまを対象とした講座を実施し、地域や保護者の方々に子どものインターネットや携帯電話を介した被害の未然防止に向けて取り組んでいます。	すで に実 施し てい る
49 (9) (125) (148) (A)	2012/ 9/24	提案箱	激励 賛同	対応につ いて	県庁を訪れた際、退庁時のあわただしい時間帯にもかかわらず、4部署での受付の対応が笑顔でなされており、心さわやかに帰宅できました。	環 境 生 活 部	環 境 生 活 総 務 課	この度は、職員の対応について、お礼の言葉をいただきありがとうございました。これからの業務向上にあたっての更なる励みとさせていただきます。今後とも、来庁された県民の皆様への接遇向上に努めてまいります。	すで に実 施し てい る
50	2012/ 10/16	封書 葉書	要望	浄化槽の点 検・検査に ついて	日々、皆様方にはご活躍の事、頼もしく存じている市民の一人でございます。さて、先日テレビで浄化槽の点検検査の義務の放映を拝見し、一言申し上げます。私は、公害防止管理者の水質検査の免許を持っています。放映以後、私なりに検査員の作業に気をつけて参りました。作業員のご苦勞もよく判りました。全ての検査員とは申しませんが、中には、とんでもない検査員も居るもので、沈殿槽（浄化槽）の蓋も開けず、検査票のみを記入して、郵便受けに投入して行く検査員が居る事が判明致しました。私は、勇気を出して注意をしたところ、暴力をふるわれそうになった事がありました。点検項目には、簡単なものと手間のかかる項目があります。検査員の中には、真面目に点検している検査員も沢山居られる事と思えますが、一部の悪い検査員の居る事も確かです。残念でなりません。一般の家庭では検査の項目も判らず、無関心の筈です。特に高齢者の家庭が増加し、検査代金も銀行振込の家庭が多いと思えます。なおさら無関心になるのも無理のない事と思われます。どうか、皆様方の良きご指導をお願いする次第です。	環 境 生 活 部	環 境 生 活 課	浄化槽を使用する場合は、浄化槽法により保守点検や法定検査の受検等が浄化槽管理者に義務付けられています。 ○法定検査の信頼確保について 浄化槽の法定検査は、県の指定を受けた指定検査機関の検査員が行いますが、法定検査の適正な実施及び浄化槽管理者への丁寧かつ十分な説明は、法定検査の信頼に関わることであるため、指定検査機関における検査員研修等により法定検査の信頼確保に努めてまいります。 ○適正な保守点検の実施について 三重県では、適正な保守点検を実施するため、保守点検業者を対象として、法令遵守意識の向上や浄化槽管理者への適切な助言に関する講習会を実施しています。 ○適正な維持管理に向けた普及啓発について 三重県では、水環境の保全と公衆衛生の確保を図るため、浄化槽の保守点検、清掃及び法定検査の適正な実施について、広報や環境イベント等において県民の皆さまにお知らせしているところですが、今後も継続して維持管理啓発に取り組んでまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。	すで に実 施し てい る
51	2012/ 10/9	電 子 メー ル	提案 意見	イベント時 の騒音につ いて	イベント時の騒音に悩んでいます。サーフィンのイベント・海水浴客への注意などのマイク・音楽のボリュームがめっちゃくちゃ大きいのです。6月～10月のサーフィンのイベントが8年も続いています。ビーチクリーン時も日曜の朝7時からうるさくて起こされます。普段は35デシベルくらいの静かな田舎なのですが、イベント時のマイクパフォーマンスを騒音計で測った所、64～79デシベル出たこともあります。自宅から浜まで300メートルは離れていますがうるさくてたまりません。市役所や自治会に言っても「条例がないので何もできません」と言われます。警察も取り締まることができません。どうか静かな日曜に戻れますよう騒音の条例について考えてもらえませんか。精神的にもう限界です。どうか助けてください。	環 境 生 活 部	大 気 ・ 水 環 境 課	三重県では、「三重県生活環境の保全に関する条例」により、商業宣伝を目的とした拡声機の使用を規制していますが、地区の祭りなどのイベントや、海岸での海水浴客への注意のための放送等は、規制の対象としていません。しかしながら、市に確認いたしましたところ、当日に開催されていたイベントについては、事前に市から主催者に対し、周辺への騒音について配慮するようお願いしており、当日は現地の確認も実施したとのことでした。また、今後開催されるビーチクリーンについても、同様に配慮するようお願いしていただくことですので、ご理解いただきますようお願いいたします。	施策 の参 考と する

52	2012/10/4	電子メール	提案意見	三重県生活環境保全に関する条例について	ばい煙の指定施設において、ほとんどばい煙の発生がない研究施設等、規模の小さい施設については、ばい煙の指定施設から除外すべきです。三重県生活環境保全に関する条例において、ばい煙の指定施設は、条例施行規則第7条・別表第1（番号1～22）に規定されていますが、番号11～22については規制対象規模の規定が定められていません。これにより、研究施設、実験設備等、ほとんどばい煙の発生が無い非常に小さな設備においても届出の必要が生じています。実際、ばい煙の発生量の環境測定においても、現在市販されている検知管では検出されない量です。番号1～10については、規制対象規模の規定が定められており、同様に11～22についても規定を行い、発生量が極小である設備は除外すべきです。	環境生活部	大気・水環境課	御意見ありがとうございます。三重県生活環境の保全に関する条例に規定される「ばい煙に係る指定施設」については、同条例施行規則別表第1のとおりとなっており、第11号の項から第22号の項に掲げる施設に関しては、御指摘のとおり、規模についての定めがありません。これらは、施設の規模にかかわらず、施設の構造や使用する燃料・原材料等によっては、当該施設から発生するばい煙により環境を汚染するおそれがあることから「ばい煙に係る指定施設」として位置づけられているものです。今回の御意見の中で例としてお示しいただいた施設については、ばい煙の発生がほとんどないとのことですので、引き続き施設の適切な使用及び管理をいただきますとともに、今後とも三重県の環境行政の推進につきまして、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。	施策の参考とする
53	2012/10/2	電子メール	照会	アスベストについて	アスベストについて質問です。東北では、震災のがれきの焼却でアスベストが4000倍に増え、焼却することは失策だったとのこと。さて、台風でそのアスベストが飛散しないか心配です。その場合は子どもにも無理矢理でもマスクをつけさせるなり、対策をとりたいのですが、どこかにモニタリングしているデータがありますか。あれば教えてください。前回の台風の時に肺が痛くなり、アスベストが風で飛散しているのかと心配になってTwitterで検索したら、全国に肺が痛いとかつづやいている人がおびただしく、恐ろしくなりました。アメリカでもアスベストが増えているそうです。	環境生活部	大気・水環境課	ご質問いただきましたアスベストのモニタリングデータの件についてお答えします。アスベストの分析は顕微鏡による検査が必要であり、連続測定ができないことから、リアルタイムでのモニタリングデータというはございません。大気環境中のアスベスト濃度調査については、三重県では、毎年、県内5地点（桑名市、津市、伊勢市、伊賀市、尾鷲市）で行っており、調査結果は三重県の環境白書に掲載しています。（いずれの地点においてもアスベストは検出されていません。）環境白書はホームページ「三重の環境」に掲載しており、平成23年版はこちらに掲載しています。→ http://www.eco.pref.mie.lg.jp/policy/hakusho/h23/index.htm （各調査地点における結果は資料2-18をご覧ください。）なお、東日本大震災後の平成23年11月にも県内5地点で調査を実施していますが、その結果もアスベストは不検出でした。どうぞよろしく願いいたします。	すでに実施している
54	2012/10/22	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れ応援について	私自身、東北に二年ほど住んでいたこともあって、東北地方の復興を心から願っています。2011年6月に福島県のいわきへ震災ボランティアに10日間行ってきました。現地の惨状とともに、震災がれきの膨大さに唖然としました。その後、三重県が震災がれきを受け入れるとマスコミ報道で知って、ぜひ早期に実現することを期待していました。それが、新聞で震災がれきの受け入れが難航していることを知りました。受け入れ候補地の住民の皆さんの不安はわからないでもありませんが、東北の復興は日本中が力を合わせないと立ち行かないことも事実です。何かことをなそうとすると、全員一致なんてことはありません。逆に全員一致の方が不健全な状態です。知事には行動力と強力なリーダーシップを発揮していただき、早期に震災がれきの受け入れを実行し、東北の人達の力になってください。応援しています。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	すでに実施している
55	2012/10/5	電子メール	提案意見	がれきの処理は断固反対について	岩手県久慈市のがれき受け入れはやめてください。放射能汚染は確かに比較的小さい地域かもしれませんが、ゼロではありません。移動させればその分必ず汚染が広がります。移動させてはいけないのです。また、放射性物質以外にもアスベストやヒ素など有害物質に汚染されている可能性も極めて高いと思います。実際に被災地では検出されています。私は東北出身です。被災地を支援したいという想いは誰もが持っています。ただ、環境を汚染し住民の安全を脅かすような事は絶対に許されませんし、被災地の方々がそれを望むとは到底思えません。綺麗な土地を残し、安全な食べ物を提供することこそが今、日本全体が一番望まれる事だと思います。がれき処理以外で支援できる事、被災地の住民が本当に望んでいる事、困っている事は何なのか、もっと耳を傾けて本物の支援をしてください。がれきは少し時間が延びたとしても、安全な方法で現地で処理するべきだと思います。がれきの処理には断固反対します。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
56	2012/10/5	電子メール	提案意見	がれきの広域処理について	東日本大震災のがれきの広域処理に反対します。放射性物質やアスベストなど毒物が付着したがれきを焼却して拡散することに反対です。復興支援は避難者の受け入れや安全な農水産物の供給で行うべきです。がれきは東電の敷地で保管等、対策を立てるべきです。薄めて拡散し、被爆者を増やすのは国民の健康を損ねます。国の将来を熟慮して行動するべきです。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
57	2012/10/5	電子メール	提案意見	震災がれきの広域処理について	震災がれきの広域処理は断固反対です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
58	2012/10/4	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	伊賀市に住んでいます。2歳の子もがいて、これからも大好きな伊賀に住みたいと思っています。久慈市のがれきを広域処理するために三重県が受け入れることを聞きました。県が作ったチラシも見ました。そこまでしがれきを受け入れる必要があるのかわかりません。青森県近くの久慈市からわざわざ、遠く離れた三重県にがれきを運送する費用はいくらくらいかかるのですか。それ以外に方法がないのであれば、困難として受け入れざるを得ないと思いますが、どうしてもほかの方法があると思います。誰に聞いてもそう答えると思います。税金の無駄遣いになるとしか考えられません。もっと税金を有効に、必要なところに使っていただけるように検討をお願いします。建築廃材を大量に焼却するのは、もはや大気汚染にもなるし、温暖化にもつながると思います。がれきを受け入れすることには反対します。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

59	2012/10/2	電子メール	提案意見	がれきの焼却について	がれきの受け入れは近隣県に恐怖感や不安を与えます。そちらに避難した人々の事を考えてほしいです。がれき受け入れで近隣はおろか、日本中、世界中に迷惑を及ぼす恥知らずはやめてほしいです。拒否している県や市町村を応援します。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
60	2012/10/1	電子メール	提案意見	がれきの受け入れ反対について	震災がれきの受け入れは反対です。三重県はほとんど汚染されていません。なぜ、人を受け入れるという支援をしないのですか。なぜ、安全な野菜を作り、東北へ送ろうという支援をしないのですか。なぜ、安全な土地を残し、そこで作物を作り、また人を受け入れ、移住させたり、保養させたりという支援をしないのですか。日本全土を取り返しのないまで汚染させてしまったら、日本人の住む場所はなくなります。そして、お金のいる人は海外へ逃げて行きます。当たり前です。なぜ、チェルノブイリで26年前におこったことをとことん調べて勉強しないのですか。国がいつているからですか。じゃあ、青酸カリが少しだけ入っていますがこの水は安全ですと国がいったら、あなたたちは信じてそれを飲みますか。どうか、自分の身に降りかかってくることです。役所の方もよく考えて、がれき処理を受け入れるなんていう事をしないでください。未来を守ってください。子どもたちを守ってください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
61	2012/10/1	電子メール	提案意見	がれきの拡散反対について	がれき焼却反対です。被災地の復興費用を一部の利権に充てないで下さい。お金ではなく、人の為に動いてください。震災がれき広域処理は断固反対です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
62	2012/10/1	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れ反対について	三重県は愛知県の隣で、近くて自然も豊富、環境は愛知よりも恵まれているところだと思っています。息抜きに三重県へ遊びに行くことは多く、がれきが三重に持ち込まれると健康を害すことになるために行けなくなります。子どもを連れては到底行く事はできません。世界の常識として「放射性廃棄物は一ヶ所に集め厳重管理が原則」なのです。重要な決断を任されている人はもっと勉強して下さい。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
63	2012/10/1	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れについて	断固反対します。放射性物質が拡がると集める事はできません。取り返しがつかなくなる前にやめてください。健康被害が顕著に出るからでは何もかも遅いのです。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
64	2012/10/1	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れについて	震災のがれきを受け入れるべきではありません。幸いなことに福島第一原発事故で三重県は放射性物質で汚染されませんでした。汚染をまぬがれた地域で放射性物質が付着しているがれきを焼却するのは大変愚かです。放射性物質は一箇所で集中的に管理することが世界の常識です。被災地では、見直しされた後がれきの量が大幅に減っています。広域処理が必要とされた分とほぼ同量が減っているので、広域処理は必要がなくなったと言っていいと思います。それでも受け入れようとするのは補助金目当てとしか思えません。被災地からがれきを奪うことは復興予算の横取りです。テレビでもがれき広域処理についてのおかしさについて取り上げられており、もはや広域処理が破綻しつつあります。また、どのバグフィルターメーカーも放射性物質は取り除ける保証はできないと答えており、がれきを燃やせば放射性物質が漏れる可能性があります。放射性物質には安全な値はありません。低線量被曝の実態が明らかでない今、汚染をまぬがれた地域で、しかも被災地から遠く離れた地域でがれきを燃やすのは異常です。がれき受け入れの検討は即刻やめるべきです。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
65	2012/9/28	電子メール	提案意見	がれきの受け入れ反対について	現在、北九州市に住むものです。三重県鈴鹿市で生まれ育ちました。三重県の自然や食べ物を楽しんでいます。がれきの焼却は、その素晴らしい自然を壊すかもしれないものです。どうかがれきの受け入れはしないでください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

66	2012/9/28	電子メール	提案意見	がれきの焼却反対について	被災地からの震災がれきには、放射能の危険性のみならず、アスベストなど有害物質が多く付着しています。その証拠に、関東で焼却を行っているところではアスベストが大量に検出されています。海外からもがれき焼却には非難の声が相次ぎ、最近では『これ以上がれきの広域処理を行うなら、日本全国からの輸入を禁止する』という報道もされています。それでもがれきを受け入れ、県民の健康を著しく害し、経済まで破綻させる未来を選びますか。がれき受け入れ絶対に反対です。絶対に行ってはいけません。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
67	2012/10/1	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れについて	災害廃棄物の広域処理については、安全性（根拠無く基準値を100Bq/kgから8000Bq/kgに引き上げ）、経済合理性（現地で処理するよりも多額の費用を要する）の両面から、もはや、その必要性は極めて低く、環境省の失策であることは、先般の新聞連載でも暴かれた通りです。貴県が岩手県から引き受けを調整中の2000トンも全体の処理量からすれば微々たる量であり、送り手・受け入れ先の面子の為に破綻した広域処理施策に固執しているに過ぎません。福島原発事故由来の汚染を免れた貴県の役割は、その豊かな自然環境を後世に受け継ぐことです。受入の撤回を強く要請します。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
68	2012/9/28	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れ反対について	震災がれきの受け入れ・焼却に反対です。絶対やめてください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
69	2012/9/28	電子メール	提案意見	がれきの受け入れ反対について	久慈市と協定を結ぶのは断固反対です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
70	2012/9/28	電子メール	提案意見	がれきの三重県への持ち込みについて	今、政府のやっていることを止められるのは地方です。このまま放射性物質及びたくさんの化学物質を含んだがれき焼却灰を汚染の少なかった地方に持ってくるのは狂気です。三重県は奈良県民の命の水源地に近く、大阪府民の命の水のもとにあたるどころです。なんとしてでも守って下さい。今さえ良ければいいという考えは捨てなくてはいけないと思います。私達の子、そしてまたその子どもへとつながっていく命を守って下さい。阻止をお願いします。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
71	2012/9/27	電子メール	提案意見	震災がれき受け入れ焼却の反対について	東京都はがれきを燃やし、都内の放射線濃度は上がったままです。アスベストもふせげません。フィルターは当初、環境省の99.9%防げるといっていましたが、30~40%もれています。酸化した放射性物質は何十キロ四方に渡ってふりそそぎます。きれいな土地を守ってください。大切な伊勢神宮も汚染されてしまいます。子どもの将来を守ってください。健康被害がでてからでは遅いのです。食べ物は東北、関東のものは怖くて食べられません。東北、関東の人は西日本の食べ物を探して購入しています。OKというスーパーは西日本の食材を赤い札を付けてわかりやすいように表示しています。私もここで、三重県産の卵を購入しています。がれきではなく、福島からの人を疎開させることに協力することが、本当の協力、絆だと思います。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
72	2012/9/27	電子メール	提案意見	三重県の震災がれき受け入れについて	三重県の震災がれきの受け入れに反対します。がれきは移動させず、現地で安全に十分注意した処理が必要です。汚染の少ない三重県に汚染をわざわざ拡散させる必要がどうしてあるのでしょうか。そして、焼却して再び空に舞い上がった放射性物質を付近の住民、風下の住民達は吸い込む事になります。小さな子どもは更に心配しなければなりません。子ども達の「いのち」は未来をつくる「いのち」です。その「いのち」を大人達が、社会全体が守っていかなければならないと私は強く思います。放射性物質が人体に及ぼす影響は、いまだ説明されていない部分が多くあります。そしてそれが解明されていくのは今後何十年、何百年かかるかもしれません。それならば今、私達大人は何をするべきなのでしょう。私は、「予防原則」を大前提に対処していく事が子どもたちの健康を守る一番の方法だと思っています。汚染を拡散させるだけのがれき受け入れに反対します。久慈市との提携に反対します。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

73	2012/9/27	電子メール	提案意見	震災がれきについて	震災がれき受け入れ断固反対です。被災地だけではなく、焼却を開始した九州にて健康被害が急増している声を、知りませんか。これ以上、安全な地を汚さないで下さい。まして、三重県はお伊勢さんの地です。神の神聖な地を、人間の作り出した放射能や、アスベストなど有害物質で汚すことは、断じて許されません。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
74	2012/9/27	電子メール	提案意見	がれき受け入れ反対について	水源の名張川、木津川が汚染されるのは付近の県民としても見過ごせません。ご検討をお願い致します。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
75	2012/9/27	電子メール	提案意見	震災がれき受け入れに反対について	震災がれきの受け入れに反対します。安全の確認ができていませんし、農業の盛んな三重県で風評被害が起これば影響が大きいと思います。久慈市だと三日間で処理できる2000トンというわずかな量のがれきを住民の健康、風評被害のリスクを冒して、遠路はるばる三重県に運ぶ意義がわかりません。がれき受け入れ以外に被災地を支援する方法はいくらでもあるはずですよ。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
76	2012/9/27	電子メール	提案意見	震災がれき受け入れ反対について	震災がれきを受け入れないで下さい。放射性物質やアスベストなどの有害物質が含まれているからです。久慈市と協定を結ぶのであれば、危険なものを受入れるのではなく、避難したい人を受入れたら、三重の安全食材を送るという方法もあります。がれきを受け入れたら観光客は減るでしょう。前例があります。三重にこれからも遊びに行かせていただきたいのです。どうぞお考え下さい。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
77	2012/9/27	電子メール	提案意見	災害がれき受け入れについて	私は群馬県から三重に避難してきた者です。三重県はがれき受け入れに声を上げていますが、絶対に反対です。理由は、放射能の影響の判断のつかないものを国土に拡散すれば、いずれ日本国内に安全と思われる土地がなくなってしまいます。久慈市と協定を結ぶことがどれほどの影響を及ぼすのか、はっきり判断できる人は一人もいないはずですよ。ならば、人助けという名目で、結果、悪影響が出たとき、責任を取れる人間は一人もいないはずですよ。ここで生きる人たち、知事、議員、職員を問わず、子どもや孫、友人たちやその家族たちに何か起こったとき、「これが正しかった」と言えますか。言えるのであれば、目先のことで動けばいいです。起こった全てのネガティブの責任を取れるという人がいるなら、堂々と発言してください。そうでないなら、即刻やめるべきです。がれきを受け入れる緊急性があるなら、何故もっと避難をさせないのですか。避難民の受け入れに力をいれ、混乱も受け入れ、それが本当に被災者の為になるのではないのですか。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
78	2012/9/27	電子メール	提案意見	東日本大震災で発生した災害廃棄物について	東日本大震災で発生した災害廃棄物について、受け入れ反対です。放射能を含み、今後どのような危険が起こるか分からないものを、そして安全が確認されていないものを受け入れる事は賛成できません。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
79	2012/9/27	電子メール	提案意見	東日本大震災で発生した焼却、処理について	四日市市内に在住しており、1歳になる娘がおります。福島第一原発事故による各地の汚染状況や、チェルノブイリ事故から推測される今後の日本での健康被害を心配しています。内部被曝、低線量被曝の影響は、3~5年経って現れてきます。子どもは成人に比べて非常に影響を受けやすい、と言われてます。ある博士によるとコンクリートや鉄などの内部に入り込んだ放射性物質は検出が難しく、再利用の段階で放出されるそうです。処分前の放射性物質の検査で全てを検査しないでしょうし、検出できなくて処理の段階で放出されるということがあれば、安全だと言えないと思います。以上の理由から、がれきの処理を絶対に止めて頂きたいです。息をしているだけで子どもが病気になったり、命を落としたりする場所をこれ以上増やさないように、がれきは当地で処理するのが最善の策なのではないでしょうか。がれき処理で汚染を拡大してしまっは、取り返しがつきません。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

80	2012/9/27	電子メール	提案意見	がれきの広域処理受け入れについて	バグフィルターによる放射性物質の除去は証明されていません。単位あたりの含有量が少なくとも、積み積もって総量が恐ろしいこととなります。大気中へ放出されたものが風に乗り拡散され、地元、近隣県に実害がでます。被害の証明が困難とみて強引に推し進めるのは非人道的です。かろうじて残っている汚れきっていない大地を新たに汚そうとする愚策です。とりかえしのつかなくなる前に受け入れやめてください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
81	2012/9/28	電子メール	提案意見	震災がれきについて	被災地のがれき受け入れに強く反対します。がれきではなく、人を受け入れてください。がれき受け入れ反対です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
82	2012/9/28	電子メール	提案意見	東日本大震災の災害廃棄物広域処理受け入れについて	私は愛知県在住ですが、フェロシルト事件で今なお撤去作業中の瀬戸市の現状を知るところから、三重県の廃棄物行政に注目しております。9月24日に、25日に三重県がまた岩手県にでかけて東日本大震災の災害廃棄物受け入れの打ち合わせをするらしいと聞いて問い合わせた際には、担当職員の方が、25日にそのような予定はないと説明しましたが、報道によれば、やはり岩手県に出張、しかも事前に何ら明らかにしないまま、伊賀市の住民10名を同行視察させたと知りました。報道では、県は「誰が行ったかも、伊賀市民としかいえない」としているようですが、災害廃棄物の視察は隠すようなことではなく、税金を使用しての視察を隠すのは問題です。しかも、災害廃棄物焼却の候補とされている場所の周辺5地区は、そもそも他地域の廃棄物は持ち込まないとの協定を組合と締結しており、これまでに、災害廃棄物受け入れ反対の姿勢を示しています。市長も、市民の要請に対して、非公式ながら反対だなどと語っているそうです。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
83	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れ反対について	絶対反対です。県は、被災地の現状と震災がれきの危険性を正しく理解していないのですか。がれきにはセシウムだけでなく、毒性の強いプルトニウム、ストロンチウム、ウランなども含まれており、数十年から数百万年にわたり放射線を出し続けます。もちろん焼却してもなりません。がれきには、アスベスト、PCB、六価クロム、ヒ素、フッ素などの有害物質にも汚染されており、津波をかぶって塩分を含んでいるので、ダイオキシンが発生しやすいです。がれき特措法では、もし住民に健康被害が出たり、農産物に影響が出ても、その責任は国や県はとらず、市町村の責任となりますが、その事を説明会で説明していません。北九州市ではすでに多くの健康被害が報告されています。空間線量も明らかに増えています。久慈市の一般ゴミからもセシウムが検出されており、がれきに放射性物質が含まれるのは明らかです。岩手県のごみの処理能力は1日に1023t、わずか2000tをはるばる三重県まで運ぶ意味は何ですか。そんな税金の無駄です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
84	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れ反対について	知事、あなたは我が子を抱いてがれきの処分場を見学できますか。私達は、いつまでもこの土地で生活していかなくてはなりません。私達の大切な「美し国三重」を汚すのはやめて下さい。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
85	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	今は東京に住んでいます。来年そちらに引越し予定です。多摩地区は汚染地域です。雨樋では、0.25マイクロシーベルトはあり、濃縮の雨樋には0.6マイクロシーベルトはあり、0.3マイクロシーベルトの土壌は5000ベクレル以上のセシウムが検出されました。保育園で栽培した雑草でさえ基準を超え、大丈夫と今まで乳児は食べて来ました。福生市や八王子市なども高い放射能もあり、除染していますが市民は知らされていません。市役所の方も皆さん高い数値があることは知らされず、内緒になっている現実があります。多摩地区は汚染があります。そちらの土地はないはずなんです。測定器ではなくてもベクレルでは出ます。濃縮されます。お金の事だけ見ないで、未来をみてください。今だに、岩手からは牛乳にセシウム出ています。群馬の野菜からま今だにセシウムが出ています。茨木、栃木の栗からも、キノコからも出ています。がれきだけセシウムがついてないわけがありません。デマではない現実なんです。ちなみに、私も子どもも首にシコリが何個もあり、私は甲状腺の病気になるしました。お願いします。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
86	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	震災がれきの受け入れに断固反対です。深く考えずに、パフォーマンス性や売名、利権目当ての議員の方の一方的な判断で、汚染がれきを持ち込み、美しい三重の土地を汚そうとしている事に深い憤りを感じております。放射性物質と化したがれきを汚染されていないかどうか正しく調べる方法、調査結果の正確な開示、もしも汚染がれきを受け入れた際の賠償責任、それらを明確に示す事すら出来ない時点で、受け入れるなど言語道断だと感じます。表向き放射線は観測されていないなどと言って、土地を汚せば取り返しのつかない事になる事をしっかりと自覚して頂きたいです。原子力発電事故が起こってしまった以上、震災がれきは移動させるべきではありません。断固反対です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

87	2012/9/26	電子メール	提案意見	東北震災がれきの受け入れについて	東北の震災がれきを受け入れるという話を聞き、大変驚いております。私は関東から関西へ昨年転居、移住してまいりました。放射能汚染が気になった為です。今、各県で環境省ではもう要請はしていないにもかかわらず、がれきを受け入れる為の作業が着々と進んでおり、正直戦慄しております。放射能に汚染されたがれきを移動する際、そして燃やす際にも放射性物質が舞い散り、せっかく汚染を免れた安全な地域であっても汚染されてしまいます。支援の為にやっているのであれば、是非ともがれきではなく人を受け入れて上げてほしいのです。私が移住する際にも問題となったのは、夫の仕事です。雇用があれば移住したい人達はどんどん移住されてくると思います。100ベクレルは今まで黄色いドラム缶に詰められ、厳重に管理されてきたレベルの値です。これからきっと移住したい人々はもっともっと出てくると思います。その際少しでも安全な地域を残して、安全な食品を残してあげて欲しいのです。子どもたちの未来の為に、そしてどうか伊勢神宮を守ってください。神様の居る場所を汚染してはならないと思います。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
88	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れについて	三重県の農産物・畜産物・海産物を守るために、震災がれきの受け入れをやめてください。これまで折角全国へ三重の食べ物おいしいと発信してきた努力が無駄になってしまいます。放射能は食の安全を脅かし、世代を超えた長い目で見れば人を病気にしたり殺したりします。三重県の土地・土壌や地下水を放射能で汚染して、安心な食べ物として他県や他国から認めてもらうことができるでしょうか。全県民の安全や命を最優先に考えてください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
89	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきの広域処理に三重県が協力する件について	結論を先に申し上げます。1. 焼却中や残滓から出る残留放射能、ダイオキシン、アスベスト等が決められた環境基準以下になるのでしょうか。広域拡散になるならば反対します。この点で県民の皆様が安心して従来通りの生活ができる様、また、焼却は安全だと理解出来る様にPRをして下さい。安心を与えてから実行して下さい。2. 焼却場所また焼却残滓の保管もしくは捨て場の受け入れ先はどこですか。決まらないのなら止めて下さい。「東北震災がれき」は、もし三重県で震災が起きて、東北の様になれば、他府県が協力して頂けないのは情けないです。被災地では「がれき」が復興の妨げになるので、助けて下さいと手を上げているのに、何故、取り組んでやれないか、ずっと三重県は情けないと考えておりました。ここにきて、この事業を始めるのは、どの様な変化ですか。この点もPRをしてください。くれぐれも、環境基準をごまかさずにクリアーしてください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	すでに実施している
90	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れは断固反対について	焼却により東京ですでにアスベストや水銀が確認されています。一度空气中に放出されてしまったら、元の自然に戻すのに何百年もかかります。安全性の確立されていない危険物を搬入し、焼却することは断固反対です。更に、新聞に連載中の記事でも周知の通り、震災がれきはすでに被災地で処理できる量になっています。税金を無駄に使い、輸送費をかけて三重にまで持ってくることは理解できません。一部の利権者を潤すだけで、市民のためにはなっていません。被災地は「地元」で処理した方がいいです。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
91	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきの広域処理の受け入れについて	岩手県のがれき処理を三重県で行うことに断固反対します。三重県は環境省の役人と共に安全性ばかりを強調する説明会を続けています。危険性を多少なりとも示唆していれば三重県の考え方にも信憑性があるかもしれませんが、一切それは見受けられず、失望するばかりです。なぜなら、それは原発立地の際に安全性を強調した国のやり方と同じだからです。そしてその時と同じように三重県内の地区では地域で市民同士の争いが起きています。この地域内での争いを引き起こした責任を重く受け止めてください。震災がれきの危険性は未知のもので、未曾有の事態に何の根拠もなく安全を唱えるのはいい加減にやめてください。すべての結果が出るのは10年以上先でしょう。これまで国が安全と唱えたもの、ヒ素、アスベスト等、苦しみぬいた人間がなくなってから、「やっぱり危なかった」とのたまった歴史がこの国にはあります。子どもたちを危険にさらし、絆を名目に知事が民間の一企業に業務を委託するなど問題が多すぎます。即刻受け入れを中止することを要求します。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
92	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れ反対について	一部の地域だけであったとしても、もし汚染被害が出れば「美味し国三重」の存続は事実上無くなってしまおうと思うのです。今まで知事が、三重県の職員の方々が、本当に頑張ってPRをしていただいた成果がだんだん出てきており、苦勞して三重県の生産者の方々が作り上げられてきた三重ブランドがやっと形になりかけている今、県内での汚染が出た瞬間にそれらが消滅してしまいます。「絶対大丈夫」はあり得ないと、私達は今回の震災と原発事故で学びました。この先の三重県の未来のために、今一度、震災がれき受け入れに関して再考をしていただけませんか。私はこの先もずっと、この愛する三重で安心して暮らしていきたいとただ願うばかりなのです。明日の三重の為に勇気あるご決断をよろしく申し上げます。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
93	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れ反対について	毎年、伊勢神宮にお参りにいっています。古くからの友人も住んでいます。美しい三重県を放射能で汚染させないでください。汚染の可能性が否定できないなら、絶対に受け入れしないでください。がれきを受け入れる市町村は、政治的利権がからんでいるとしか思われません。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

94	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきについて	震災から一年半。震災がれき受け入れに関しては、時間が経つに連れ広域処理の誤りが浮き彫りになるばかりです。いいかげんに広域処理はやめてください。これが今の率直な思いです。疑問だらけの広域処理のおかげで、ムダな時間・ムダな費用・不必要な争いが生まれてるのは事実です。私自身も初めは広域処理は必要だと思っていました。そして、自身でも色々調べましたが、やはり広域処理は非効率的です。これ以上三重県民に不必要な争いを生ませないで下さい。静かに暮らさせてください。がれき受け入れは、私は断固反対です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
95	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れについて	私は伊勢市に住む2歳の子どもの母です。知事の震災がれき受け入れ表明には心底絶望しました。お若い知事ならきっと、これからの未来の事をしっかり考えていただけると想い、知事に一票を投じた者として、今回のがれき受け入れの件にはただただ絶望と後悔しかありません。私達は、がれき受け入れは絶対に許しません。久慈市との協定を組む事を絶対に許しません。子どもたちが大切なんです。	環境生活部	課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
96	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れ反対について	久慈市の震災がれきを受け入れるといいますが、久慈市から三重県までの輸送時間と税金が無駄です。がれきには、セシウムだけでなく、アスベスト、PCB、六価クロム、ヒ素、フッ素も含まれており、大変危険です。また、潮水をかぶっているため、ダイオキシンも発生しやすいです。岩手県のゴミ処理能力が1600t/日である事を見れば、2000tのがれきをわざわざ三重県まで運ぶ意味がありません。がれきの広域処理反対です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
97	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れ反対について	持ってくる必要の無い、危険な可能性のあるものは、持ってきてください。わざわざ東北から運んで、影でこそこそ動いてないでキチンと県民に説明してください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
98	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	絶対反対です。県は、被災地の現状と震災がれきの危険性を正しく理解してください。がれきにはセシウムだけでなく、毒性の強いプルトニウム、ストロンチウム、ウランなども含まれており、数十年から数百万年にわたり放射線を出し続けます。もちろん焼却してもなくなりません。がれきには、アスベスト、PCB、六価クロム、ヒ素、フッ素などの有害物質にも汚染されており、津波をかぶって塩分を含んでいるので、ダイオキシンが発生しやすいです。がれき特措法では、もし住民に健康被害が出たり、農産物に影響が出ても、その責任は国や県はとらず、市町村の責任となりますが、その事を説明会で説明していません。北九州市ではすでに多くの健康被害が報告されています。空間線量も明らかに増えています。久慈市の一般ゴミからもセシウムが検出されており、がれきに放射性物質が含まれるのは明らかです。岩手県のごみの処理能力は1日に1600t、わずか2000tをはるばる三重県まで運ぶのは税金の無駄です。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
99	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	がれき受け入れに関しては、きっと、他からもたくさんの意見が送られて来ているのではないかと容易に察することは出来ますが、これだけ、特に小さいお子さん達を持つお母さんの想いが、たくさん、真剣に、生きるか死ぬか、ぐらいの想いで抗議している皆さんの想いが、知事には伝わらないのでしょうか。やめてください。被災地のがれき受け入れはしなくても、もう大丈夫なんですから、三重県の畜産、農産物がダメになります。子どももダメになります。知事の下した決断で、三重県の物、子どもたちの将来を全部ダメにすることを、どうか重々感じてください。受け入れは、どうか断念してください。お願いします。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
100	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	がれき受け入れ反対です。久慈市と協定を結ばないでください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

101	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	がれきの受け入れ反対です。良心からの行動とは到底思えません。恥ずかしいです。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
102	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	がれきの受け入れは愚かです。東北のためにもなりません。がれきの処理費用は、復興のための仕事が必要な東北に落とすべきです。日本の全ての子どもたちのためにも三重を安全な場所として守ってください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
103	2012/9/26	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	全国の自治体ががれきの受け入れを反対し、収束する中、被災地にはもうそれほどがれきも余っておらず、雇用の為に地元で処理したいと言っています。そんな状況でなぜか2000トンほどのがれきを無理矢理三重に持ってくるのか合理的な説明がありません。仙台ではがれきを燃やして4000倍のアスベストを出してしまい、仙台市長も誤った判断だったと認めています。それはもはや犯罪者レベルの公害です。あなたがたは犯罪者予備軍になってまで、三重の安全をぶちこわしたいのですか。絶対やめて下さい。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
104	2012/9/26	電子メール	提案意見	放射能汚染がれきの受け入れについて	西日本を放射性物質で汚してはなりません。それは、日本を守るためです。西日本は結託して国のために東日本からの物流を止める覚悟が必要です。ましてや、放射能汚染がれきなど言語道断です。箱に入れた外から測定値を調べても、燃やすのですから安全性に関しては皆無です。がれき受け入れ反対は県民を守るため、西日本を守るため必須です。久慈市と協定を結ぶことのないよう県職員がまとまるべきです。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
105	2012/9/26	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れに反対について	がれきの拡散は放射能汚染の拡散につながりかねず、その安全性は不確かで、輸送や安全性確認に多大な資金が投じられるという、全く賛成できないやり方だと考えています。どうか県政の方々には再考していただき、がれき受け入れではなく被災者の保養受け入れを検討していただきたくお願いします。原発がなく、放射能汚染もまだ安全である三重県ができることは、がれき受け入れではないはずです。賢明な方針変更を支持します。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
106	2012/9/25	電子メール	提案意見	震災がれきについて	がれき運び出しの基準をセシウム134、137あわせて100ベクレル/kgといいますが、そういうのは線量計で選り分けはできません。それが出来るなら農産物や魚介類は全数線量計で基準値（100ベクレル/kg）を超えているかどうかを選別できるはずですが、でもそれは無理でしょう。数百ベクレル/kg程度の物は線量計を至近距離まで近づけて検査しても、通常の空間線量の上下幅に隠れてしまわらないのです。安全ながれきなど無いのです。汚染がれきは移動させず、現地で安全に処理できる設備を整え、現地にお金がおちるようになります。どうしても受け入れるならセシウム吸着のフィルターをつけて、がれき処理の費用も現地に寄付します。復興の手助けですから、それなら協力できる人も多いのではないのでしょうか。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
107	2012/9/25	電子メール	提案意見	がれきの受け入れ反対について	がれき広域処理は理不尽です。三重県での受け入れは絶対反対です。知事と一部の業者意外誰も得しません。久慈市との協定を結ばないでください。ごまかしとマヤカシだらけの「安全ながれき」は三重県を汚染し、子どもたちの未来を奪うことにつながります。どうかだまされしないでください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

108	2012/9/25	電子メール	提案意見	がれきの受け入れについて	9月25日に三重県職員と伊賀市職員がまた岩手に行くそうですが、決して岩手・久慈市と協定を結ばないで下さい。他に支援の仕方はたくさんあると思います。もしがれきを本当に受け入れ、それによって少しでも私たちの生活に悪い変化をもたらしたならば、皆で協力し訴えることも考えております。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
109	2012/9/25	電子メール	提案意見	震災がれきの受け入れについて	明日9/25に三重県職員と伊賀市職員で再度岩手へ行かれるとお聴きしました。どのような理由で岩手へ行かれるかお聴きしたいです。三重県が震災がれきを受け入れないか心配です。そもそも山口県にも愛知県にも大阪以外の関西圏にも、震災がれきの広域処理について新たな調整をしないと連絡がいつているのに、何故三重県は除外されているのでしょうか。理由を教えてくださいたいです。震災がれきの広域処理は絶対受け入れないで下さい。他に被災地の役に立てる方法はいくらでもあるはずですよ。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
110	2012/9/24	電子メール	提案意見	震災がれきの広域処理について	今週、三重県と伊賀市の職員の方が、久慈市を訪れると噂で聞いたのですが、震災がれきを受け入れるための協定を結ぶのではないかと非常に心配しております。何のために久慈市に行かれるのでしょうか。久慈市からがれきを運んで来て、燃やし、埋めると何かよいことがあるのですか。被災地の方々(自治体も含めて)は本当は広域処理を望んでいません。10年、20年かかっても、自分たちの手でやるとおっしゃった自治体もあると聞いています。それは雇用創出になるからです。それでも被災地からがれきを取り上げ、被災地からお金を奪い、今よりもっと苦しめるのですか。三重県民、伊賀市民として情けないです。もっと違った、手の差し延べ方があるはずですよ。もう一度、考え直していただけないですか。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
111	2012/9/24	電子メール	提案意見	がれき受け入れについて	東北のがれき受け入れを撤回してください。県民の命と空気と水と土と農産物を汚染にさらし、県の産業を破壊する行為をするのですか。去年の台風のがれきも残っています。そちらが先ではないでしょうか。すでにながれきを燃やしている北九州では、子ども達の体調不良が出ています。どうかながれき受け入れを止めて下さい。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
112	2012/8/31	電子メール	要望	汚染がれき受け入れ反対について	愛知県在住です。毎日三重県のおいしいお米を、いただいておりますが、汚染がれきを受け入れてしまうと汚染されてしまい食べれなくなります。止めてください。汚染を広げてプラスになることは、ありません。お役所の方々、住めない状況に汚染してしまっても、貴方たちは逃げる事が出来無いのです。考え直して、やめようと呼をあげてください。お願いします。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
113	2012/9/21	電子メール	提案意見	被災地焼却灰の伊賀での処理反対について	被災地の焼却灰の伊賀での処理に反対します。子どもたちに安心して住めるふるさとを残したいです。どうかどうか受け入れないでください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である
114	2012/9/21	電子メール	提案意見	震災がれき焼却絶対反対について	私は三重県での震災がれき焼却に反対します。三重県を放射能で汚染させないでください。三重県民を被曝させないでください。	環境生活部	廃棄物・リサイクル課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映は困難である

115 (128)	2012/ 9/20	電 子 メー ル	提案 意見	がれき受け 入れと脱原 発について	がれき広域処理ならびにがれき受け入れに反対します。もんじゅと全国の原発を廃炉にしてください。日本中の30年超過の原発から、ただちに廃炉をしてください。地方から声を上げるべきです。このまま原発を利用していると、将来すさまじい障害を受けるかもしれません。	環 境 生 活 部	廃 棄 物 ・ リ サイ クル 課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映 は困 難で ある
116	2012/ 9/19	F A X	提案 意見	がれき受け 入れ反対に ついて	がれき受け入れ反対です。三重県の煙は愛知県にも飛んできます。子どもに健康被害が出たら、三重県を訴えます。安心して暮らせる土地を守ってください。お願いします。	環 境 生 活 部	廃 棄 物 ・ リ サイ クル 課	三重県では、災害廃棄物の広域処理について、平成24年4月20日に、三重県市長会、三重県町村会と三者で、「対応可能な市町から実状にあった協力をしていく」との合意書を締結し、取り組みを進めています。平成24年8月7日には、環境省が東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表を発表し、この中で本県に対し、岩手県久慈市の可燃物2,000トンについて、広域処理への協力要請がありました。岩手県久慈市は、福島第一原子力発電所から300km以上離れており、同市の災害廃棄物のうち、本県に協力要請された可燃物の放射能濃度はほとんどが不検出であることから、安全性は確保されると考えています。こうした安全な災害廃棄物のみを受け入れ、本県内の焼却施設や焼却灰の処分先で適切に処理を行うことで、人体や農畜産物などに影響が生じるものではありません。本県は、県民の安全を第一に、被災地の一日も早い復興を支援するため、災害廃棄物の広域処理に向けた取り組みを進めていきますので、御理解を賜りますようお願いいたします。	反映 は困 難で ある
117	2012/ 10/17	電 子 メー ル	提案 意見	講演会の応 募について	斎宮歴史博物館で11月に開催される講演会を聴講しようと思ったのですが、1名ずつ々に応募が必要とのことでした。友人数名で行く予定でしたが、抽選漏れの人が出た場合に困るので断念しました。このような催しの場合は家族や友人と誘い合って参加する人が圧倒的に多いと思います。1名ずつしか受付ない理由が何かあるのですか。とても不親切だと思います。	環 境 生 活 部	斎 宮 歴 史 博 物 館	当館で開催します各種講座については、例年、多数のご応募をいただいています。当館としては、設備の関係で募集定員を増やすことが困難な状況であることから、ご応募いただいたお客様に、可能な限り平等・公平にご参加いただく機会が得られるよう、1回の応募につき1名様までの制限を設定しております。今後も引き続き、ご利用いただく皆さまのご意見、ご要望などを踏まえながら、どのような形の募集方法が適切であるのかの検討を重ねてまいりますとともに、利便性の向上に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	施策 の参 考と する
118	2012/ 9/20	封書 葉書	提案 意見	不法投棄の 廃タイヤの 処分につ いて	紀北町の山林に約6000本の廃タイヤが放置されており、地元の区長が町に処分を要請しましたが聞き入れてもらえず、この土地の購入者である民間業者が大金をかけて処分しました。聞いたところによると、「県がどうにかするべき案件だったのではないか」とのことです。知事から処分を行った民間業者にお礼を言ってほしいです。この場所に不法投棄が起らないようにパトロールをお願いします。	環 境 生 活 部	事 尾 務 篤 所 農 林 環 境 水 産 商 工 環 境	この度は、ご意見いただきありがとうございます。廃棄物処理法においては、不法投棄物の撤去については投棄行為者に措置を講じさせるのが第一義ですが、行為者不明の場合は土地所有者が撤去する責務を負うこととなります。当該土地においては、購入者が決定した時点で廃棄物の撤去を行うよう管財人（当時）と協議しておりましたが、平成23年6月、土地購入者において廃棄物が撤去されたことを現地及び書類等で確認し、購入者である事業者社長に、深く感謝の意を伝えたところであります。今後も、不法投棄対策については、関係部局と連携し、不法投棄防止に関する啓発活動や、適宜パトロールを行い、早期発見、早期対応に努めてまいります。	すで に実 施し てい る
119	2012/ 9/26	電 子 メー ル	提案 意見	J R名松線 について	つい最近、しばらくぶりにJR名松線の写真撮影に行ってきた。現在も不通となっている家城～伊勢奥津間の状況を中心にきて来ました。不通となっている区間は手付かずのまま放置されていて線路上は草が生い茂り、線路も錆びていましたが、列車の来ない駅舎は綺麗に掃除されている感じでした。正直、列車が不通になってからあの周辺の感じが変わってしまいました。日中なのに明らかに寂しい感じのする町になっていました。開いていた商店も閉店した感じもしますし、元気の無い町になった気がしてなりません。ローカル線とはいえ列車区間が不通になると、こうも変化してしまうのかと実感しました。三重県はもうJR名松線の不通区間を整備して開通させるつもりは無いのでしょうか。代替バスを走らせるだけで復旧しないつもりなのでしょうか。何とか早期に復旧させてもらう事は出来ないのでしょうか。予算の問題、JRとの問題もあると思いますが復旧が出来ないのであれば復旧不可と公表し、早く錆びた線路や駅舎を排除するようにすべきだと思います。復旧しないのであれば放置せず撤去するのが県の仕事だと思います。	地 域 連 携 部	交 通 政 策 課	J R名松線の全線復旧に向けて、県と津市、JR東海は協定を締結し、県は鉄道の安全運行に必要な治山事業を、津市は水路整備事業を行い、県と津市の進捗状況を見て、JR東海が鉄道施設の復旧工事を行い、運行を再開することとなっています。JR名松線の一日でも早い運行再開に向け、今後も、津市やJR東海とともに取り組んでいきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。なお、復旧に向けた取組等について、県交通政策課のHPで情報提供を行っていますので参考にしてください。 URL : http://www.pref.mie.lg.jp/KOTSU/HP/railway/meishosen/index.htm	すで に実 施し てい る
120 (142)	2012/ 9/18	電 子 メー ル	提案 意見	鈴鹿スカイ ラインにつ いて	9月13日に鈴鹿スカイラインにドライブに行きました。久しぶりに行きましたが、いくつか改善すべき点がありましたので報告します。まず、携帯電波が圏外です。各社携帯電話が使える様に電波塔を設置すべきだと思います。携帯の圏外では登山者救出が遅れますしGPS検索も出来ません。この日も御在所岳の登山者に遭難事故が発生したらしく三重県警のヘリがアナウンスしながら飛行しておりました。国定公園とはいえ環境保護も大切ですが、登山道がある以上必要最低限のインフラ整備だと思います。早期に整備して欲しいです。そして、展望駐車場からの景色が草木で見えません。どうにかならないでしょうか。	地 域 連 携 部	I T 推 進 課	携帯電話のエリア整備につきましては、原則的に各通信事業者の判断にて行っているところです。ただし、過疎、辺地等の条件不利地域については、市町からの要望をもとに各通信事業者への要望活動を行っており、今後とも携帯電話不通話地域解消に向けた活動を行ってまいります。	施策 の参 考と する
121 (A)	2012/ 10/15	電 子 メー ル	苦情	職員のマ ナーにつ いて	県内の観光地に立ち寄った際、ベンチにて飲食をしていると、大切にしている私の車に見知らぬ男性がもたれかかっている光景を目の当たりにし、すかさず「もたれかかっていたね」と言いました。男性はひたすら平謝りを通してました。その場で貰った名刺と名札から「美し国おこし・三重」の職員とわかりました。「美し国おこし・三重」やこれに関連する様々な団体様の種々の活動の理念や趣旨、目標とすることは同じ三重県民として共感でき感謝すべき面もあると思います。しかし、メンバーの中には常識すら持ち合わせていない人間がいるということです。不特定多数の人間が集まれば当然一定割合でこのような残念な方がいることは致し方ないことではありますが、「美し国おこし・三重」の名札を堂々と首から下げながら他人の車にもたれているのです。私が車にかかる愛情を別としても、非常識な行動であることには間違いのないと思うのですが、いかがでしょうか。「今のところ」車体についたキズや破損は確認できておりませんが、精神的および目に見えない微細なキズは必ずあるということです。	地 域 連 携 部	推 進 美 ブ シ ロ 国 ジ お エ コ ク シ ト 三 重	この度は、私どもの職員がお車にもたれかかるという非常識な行動を取ったことで、大変ご迷惑をお掛けし誠に申し訳ありませんでした。事実関係を本人に確認し、厳しく注意を致しました。また、今後の再発防止も含めて、他の職員にも業務内外の行動について、改めて襟を正すよう注意喚起を行ったところです。私どもの職員の行動で、観光にお出かけの楽しい一日を台無しにしてしまったことを深くお詫び致しますとともに、今後とも県行政にご意見・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。	すで に実 施し てい る

122	2012/10/22	電子メール	提案意見	サッカーチームの誘致について	県と市が誘致した外国系メーカーが撤退とのニュースがありました。残念ではありますが、今後も積極的な企業誘致を期待したいと思います。そこで、企業とは少し異なりますが誘致していただきたいものがあります。サッカーのJFLに所属しているHONDA FCです。県営鈴鹿スポーツガーデンをJリーグの規格に改修との計画が公表され、Jリーグの試合を身近に見られると喜んでいますが、やはり、あとは地元チームがあればとの気持ちも強くなります。HONDA FCはJFLに所属していますが、昨年からJFLから撤退するチームも相次いでおり、HONDA FCの動向も気になるようです。この際、県が積極的にバックアップして、地元縁のあるチームを誘致し、行政、企業、県民が一体となってスタジアムにふさわしいチームを創っていただけたらと思います。	地域連携部	国体準備課	ご意見ありがとうございます。本県では、スポーツの推進を新たに政策として位置づけ、県民の皆さんの一体感を醸成し、活力に満ちた元気な三重を創るための取組を進めているところです。本県のスポーツチームが活発に活動し、全国大会等で活躍することは、県民の皆さんに夢・感動・元気を届けてくれます。現在も、様々な競技でクラブチームや企業チームが活動しており、今後の活躍を期待しているところです。また、現在、県では「スポーツ施設整備計画」の策定をすすめているところです。ご意見のとおり、県営鈴鹿スポーツガーデンの改修についても中間案に一定の取組を記載していますが、施設の整備にあたっては、整備後の効果的な活用を図ることが重要であることから、整備がなされた後は、施設運営についてもその十分な活用に努めていきたいと考えています。	施策の参考とする
123	2012/9/7	電子メール	提案意見	農業の発展について	有益な情報なので、三重県の農業の発展に役立ててください。また、知事にもお伝え下さい。週刊誌の電子版記事に、民間企業の生産担当者の直接指導により、農業の生産革命を行い、売上が3倍になった、とありました。大感動しました。記事によると、収穫量が3倍になり、バック詰めの作業効率が、同じ時間で1.8倍になったそうです。もちろん黒字が拡大し、規模拡大の設備投資を決めたと書かれています。三重県が、定年退職したその民間企業の生産担当者を6人雇い、農家、赤字の製材所、林業組合に対して、無料でその生産革命を指導すべきです。	農林水産部	農林水産総務課	一次産業に従事している方々が十分な所得を確保していくためには、経営の高度化や多角化、農工商連携、技術革新などを促進することにより、一次産業を「もうかる」産業に転換していく必要があります。このため、本県では、「もうかる農業」への転換を図るため、企業などとの連携により、その知恵や技術を農業の技術開発等に生かし、新たな商品開発やサービスの提供につなげる取組等を進めています。また、「もうかる林業」への転換を図るため、木材生産の低コスト化、流通の合理化等に関する支援等を行っています。今後も低コスト化など、生産性向上に向けて優良な取組を実施している企業などに参画していただき、その知恵や技術を生かすことなどにより、一次産業を発展させていきたいと考えています。	施策の参考とする
124	2012/9/20	封書葉書	提案意見	キジの被害について	キジの被害が2年ほど前から、紀北町の農業に従事する多くの方から出ています。サルなどのような被害を出さないためにも三重県として早期の対策、研究をお願いします。まずは全県的にキジの放鳥を取りやめてください。	農林水産部	獣害対策課	キジの被害が農作物にあるとのこと、ご心労のことと察します。さて、キジの放鳥は、尾鷲市や紀北町などの地域では、放鳥の計画はありません。その他の地域におきましては、地元市町等の意向を踏まえて対応していきたいと考えます。いただきましたご意見につきましては、今後の業務の参考にしたいと考えています。	施策の参考とする
125 (9) (49) (148) (A)	2012/9/24	提案箱	激励賛同	対応について	県庁を訪れた際、退庁時のあわただしい時間帯にもかかわらず、4部署での受付の対応が笑顔でなされており、心さわやかに帰宅できました。	雇用経済部	課 雇用経済総務	この度は、職員の対応について、お礼の言葉をいただきありがとうございます。これからの業務向上にあたっての更なる励みとさせていただきます。今後とも、来庁された県民の皆様への接遇向上に努めてまいります。	すでに実施している
126 (132) (136)	2012/8/20	電子メール	提案意見	県内企業の発展について	現在、近隣諸国に日本の領土が侵されようとしています。知事は「政治的な問題は経済などのあらゆる分野に波及しない」と発言をされていますが、はたしてどうでしょうか。私はそのような国の企業を排除すべきだと思います。県はこれまでも企業を誘致してきましたが、現在撤退が取りざたされています。無理な誘致をしておいて、いざ撤退するという話題が出ても全く反応しない施策に大きな失望を感じています。この景気低迷のときこそ、製造業の1次産業といわれる全国トップクラスの四日市コンビナートを育てるための施策を講じることが三重県の再生につながると思います。外国企業を相手にするよりも、すでに三重県に根付いている企業の発展に力を注ぐべきだと思います。	雇用経済部	雇用経済総務課	ご意見ありがとうございます。領土問題については、今回の政治的な問題が波及することはないよう外交を担う政府に毅然とした態度をとっていただきたいと考えているところです。ご指摘いただきました四日市コンビナートにつきましては、中東・アジア地域における巨大石化プラントの出現や原油価格の高騰、さらには世界的規模の景気後退等、四日市コンビナートを取り巻く国際情勢は年々厳しさを増しています。コンビナートは、自動車や電機、医療といった各種産業の川上に当たる素材を生産する重要な産業基盤であり、四日市が持つ高度部材・素材技術を活かして国際競争力の強化を図っていく必要があります。このため、平成23年度から「四日市市臨海部工業地帯競争力強化検討会」を設置し、企業と行政が一体となって、四日市コンビナートが抱える課題である企業間連携、人材育成、インフラ整備、規制改革等について議論し、企業ニーズに応じた事業環境の整備を検討し、四日市コンビナートの国際競争力の強化に取り組んでいるところです。	すでに実施している
127	2012/9/27	電子メール	提案意見	再生可能エネルギーについて	再生可能エネルギーの代表には太陽光発電と風力発電がありますが、現在民間に普及しないのは設置にかかる金額があまりにも高額だからだと思います。おおよそですが2百万円ぐらいでしょう。そこで私の意見ですが、三重県の公共施設、まずは県庁や各市役所に関する施設、また小中高大学校等々に太陽光発電システムを導入すればかなりの節電になり、また売電も出来るので数年でもとれる事になります。これを実行する事で、太陽光発電システムの価格もメーカーの競争原理で下がるでしょう。そうすることにより、個人一戸建ての屋根にも太陽光パネルが多く普及するでしょう。個人宅でも売電できますので同様に数年でもとれますし、その後は売電で収入になります。そして電力会社の3割を占める原発は不要になります。また火力発電もフル稼働から余裕ができて燃料費コストカットになります。これらが三重県から日本全国に広がれば発電所は縮小されるでしょう。もうひとつ、太陽光発電システムが普及すると言う事は雇用にもつながります。ご検討をお願いします。	雇用経済部	エネルギー政策課	三重県では、県の政策方針として、新エネルギーを県の施設へ率先導入するという姿勢と、各部署が取り組むべき具体的内容を示した「公共施設等への新エネルギーの導入指針」を平成13年4月に策定し、これまで、学校、水道施設、病院、警察、庁舎など149箇所、1,055kW（一般家庭約270世帯分）（※）の太陽光発電を導入しています。（平成24年3月末現在）また、三重県が所有する木曾岬干拓地をメガソーラー事業に取り組む事業者へ貸し付ける事業を実施するなど、今後も新エネルギーの導入に取り組んでいきます。 ●公共施設等への新エネルギーの導入指針 http://www.pref.mie.lg.jp/ENERGY/hp/energy/#04 ※備考 市町へ移管したものを含めると151箇所、1,355kW（一般家庭約340世帯分）になります。	すでに実施している
128 (115)	2012/9/20	電子メール	提案意見	がれき受け入れと脱原発について	がれき広域処理ならびにがれき受け入れに反対します。もんじゅと全国の原発を廃炉にしてください。日本中の30年超過の原発から、ただちに廃炉をしてください。地方から声を上げるべきです。このまま原発を利用していると、将来すさまじい障害を受けるかもしれません。	雇用経済部	課 エネルギー政策	既設の原子力発電については、将来的に、日本全体のエネルギー構成における比率を下げていくべきであると考えますが、併せて、再生可能エネルギーを強力に推進していく等の道筋を示すことが必要であると考えます。また、その過程においては、エネルギーは国民生活や産業経済活動を支える根幹的な基盤であることから、これらへの影響を十分に見極めながら、取り組んでいく必要があると考えます。	施策の参考とする
129	2012/10/10	封書葉書	提案意見	首都圏営業拠点について	本県が東京都中央区日本橋に営業拠点を設けるという件で、千疋屋日本橋ビルの借家契約を結びと新聞に掲載されていましたが、東京都は地震に際して中央区、千代田区、港・目黒・大田・品川の下町界隈は、危ないのではありませんか。そういうところはインフラも含めて安全とは思えません。五年、十年くらいで商売をする感覚なら、投資して元をとって引き揚げるということもありますが、それ程商売上手の県職員やその物産力があるとも思えませんし、何より形にこだわっているようにしか思えません。場所さえよければ売れるという感覚で出ていくようにしか思えません。他県もやっているから本県もと、どこかでやって成功したんでしょうか。今迄は上手くいったのかもかもしれませんが、これからは難しいと思います。	雇用経済部	三重県営業本部担当課	首都圏営業拠点の設置についてご意見をいただき、ありがとうございます。三重県では、平成25年秋の神宮式年遷宮を控えて、本県が全国から注目を集めるこの絶好の機会に、情報発信や誘客、販路拡大等の営業活動を戦略的・総合的に進める、首都圏営業拠点を設置することにいたしました。首都圏営業拠点では、単に物産の売上だけを追求するのではなく、面的に情報発信を展開することなどを通じて、県産品の販路拡大や観光誘客につなげていきたいと考えています。設置場所の選定にあたっては、単に集客力がある場所ではなく、三重とのつながりが深く、首都圏の方々にも三重をイメージしやすい場所であることが重要であると考え、多くの伊勢商人が軒を連ねたゆかりの地であり、おかげ参りの起点であるなど、歴史的に三重との関わりが深く、三重ゆかりの企業との新たなパートナーシップの構築が期待できる東京日本橋を候補地として選定いたしました。首都直下地震の発生が懸念されていることについては承知しているところですが、耐震化や安全性もできる限り考慮して進めてまいりますので、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。	すでに実施している

130	2012/9/19	電子メール	提案意見	上海での商談会について	「中国で事業拡大目指せ、上海で商談会、県が初開催」という新聞記事を見ました。中国では反日暴動が起こって、尖閣諸島問題で一触即発なのです。この時期に開催するのはおかしいと思います。	雇用経済部	課ものづくり推進	中国（上海）での展示商談会の開催については、事前に経済産業省及び外務省、在上海日本国総領事館などに相談して、実施の可否を判断しました。実際、展示商談会を実施した9月12日（水）の上海市内は平穏でしたし、商談状況に関しても成約に結びつきそうな案件もみられるぐらいに活発に行われました。今後も、海外における展示商談会の実施については、現地の状況を注視しながら実施の可否を判断したいと思います。	すでに実施している
131	2012/9/19	電子メール	提案意見	「メイド・イン・三重 上海展示商談会」について	「メイド・イン・三重 上海展示商談会」を新聞で知りましたが、なぜ中止しなかったのでしょうか。三重県知事の判断はどうなのでしょう。本当に残念に思います。中国国内で反日デモ、日本人に対する暴行等、中国で商売することが如何にリスクが高いかは以前から言われていましたが、この時点で露呈されただけです。三重県企業をリスク下にさらさないでください。	雇用経済部	課ものづくり推進	中国（上海）での展示商談会の開催については、事前に経済産業省及び外務省、在上海日本国総領事館などに相談して、実施の可否を判断しました。実際、展示商談会を実施した9月12日（水）の上海市内は平穏でしたし、商談状況に関しても成約に結びつきそうな案件もみられるぐらいに活発に行われました。今後も、海外における展示商談会の実施については、現地の状況を注視しながら実施の可否を判断したいと思います。	すでに実施している
132 (126) (136)	2012/8/20	電子メール	提案意見	県内企業の発展について	現在、近隣諸国に日本の領土が侵されようとしています。知事は「政治的な問題は経済などのあらゆる分野に波及しない」と発言をされていますが、はたしてどうでしょうか。私はそのような国の企業を排除すべきだと思います。県はこれまでも企業を誘致してきましたが、現在撤退が取りざたされています。無理な誘致をしておいて、いざ撤退するという話題が出ても全く反応しない施策に大きな失望を感じています。この景気低迷のときこそ、製造業の1次産業といわれる全国トップクラスの四日市コンビナートを育てるための施策を講じることが三重県の再生につながると思います。外国企業を相手にするよりも、すでに三重県に根付いている企業の発展に力を注ぐべきだと思います。	雇用経済部	ものづくり推進課	ご指摘いただきました四日市コンビナートにつきましては、中東・アジア地域における巨大石化プラントの出現や原油価格の高騰、さらには世界的規模の景気後退等、四日市コンビナートを取り巻く国際情勢は年々厳しさを増しています。コンビナートは、自動車や電機、医療といった各種産業の川上に当たる素材を生産する重要な産業基盤であり、四日市が持つ高度部材・素材技術を活かして国際競争力の強化を図っていく必要があります。このため、平成23年度から「四日市市臨海部工業地帯競争力強化検討会」を設置し、企業と行政が一体となって、四日市コンビナートが抱える課題である企業間連携、人材育成、インフラ整備、規制改革等について議論し、企業ニーズに応じた事業環境の整備を検討し、四日市コンビナートの国際競争力の強化などに取り組んでいるところです。	すでに実施している
133	2012/10/17	電子メール	照会	地域開発計画の進捗状況について	伊賀市内に山林を所有する者です。2008年2月に、当該地域の開発・整備を推進するための協議会が設立され、三重県も構成メンバーであり、この協議会での決議に基づき、企業誘致に向けた立地環境に関するアンケート調査を実施したと聞いております。その後について、可能な限りの進捗情報を教えてください。	雇用経済部	企業誘致推進課	「伊賀市上野南部丘陵地」については、関西圏や中部圏のちょうど中間地点として両地域へのアクセスの容易な有用な地域として認識しています。そうした中、大口土地所有者、伊賀市、三重県をメンバーとした「伊賀市上野南部丘陵地整備推進協議会」によって、将来の活用に向けて検討を行っているところです。協議会では企業ニーズを把握するためのアンケート調査を実施したり、整備手法を検討する調査を行い、早期活用に向けての手法など議論しています。現在の状況は、こうした可能性を探っている段階であり、開発が具体的になっている状況ではありません。厳しい景気状況でもあり、企業誘致は困難な時代を迎えています。引き続き商工業の発展にむけ三重県としても努力をしていきます。	すでに実施している
134	2012/10/1	電子メール	提案意見	三重県の中国戦略について	日本固有の領土である尖閣諸島国有化から、中国は常軌を逸する過剰な暴動を中国政府主導で起し、日本に圧力をかけてきました。また、国及び地方政府でも様々公式行事中止や日本製品不買運動など総力を挙げて自国の正当化を訴えてきています。三重県においても、友好先である河南省からの観光プロモーション延期通告などがあつたと聞きました。そこで、三重県として今後の中国戦略をどのようにしていくのか整理していく必要があるのではないのでしょうか。確かに、外交は国の専管事項ではありますが、地方自治体でも経済や環境などの様々な分野で国際活動を行っている時代においては、国と連携したたかな外交戦略が必要ではないのでしょうか。単に中国経済が拡大しており必要だからや中国環境分野への貢献が重要だからなど従来の考え方ではなく、時と場合によっては河南省政府などとけんかをすくらのしたたかな県益に繋がる中国戦略をみせてください。	雇用経済部	国際戦略課	ご意見ありがとうございます。日中関係については、歴史や領土、領海に対して、正しい知識を持ち、冷静に対応することが必要です。本県は中国河南省と友好提携を結んでいるところですが、今回の事態の発生にともない、10月に現地で開催を予定していた「三重県観光プロモーション」を延期いたしました。しかしながら、国内市場の縮小が見込まれる中で、中国を始めとするアジア市場の重要性が高まっています。今後とも、外務省を始めとする関係省庁と連携しながら、日中関係の状況を注視しつつ、経済・文化などの交流を進めていきたいと考えています。	すでに実施している
136 (126) (132)	2012/8/20	電子メール	提案意見	県内企業の発展について	現在、近隣諸国に日本の領土が侵されようとしています。知事は「政治的な問題は経済などのあらゆる分野に波及しない」と発言をされていますが、はたしてどうでしょうか。私はそのような国の企業を排除すべきだと思います。県はこれまでも企業を誘致してきましたが、現在撤退が取りざたされています。無理な誘致をしておいて、いざ撤退するという話題が出ても全く反応しない施策に大きな失望を感じています。この景気低迷のときこそ、製造業の1次産業といわれる全国トップクラスの四日市コンビナートを育てるための施策を講じることが三重県の再生につながると思います。外国企業を相手にするよりも、すでに三重県に根付いている企業の発展に力を注ぐべきだと思います。	雇用経済部	国際戦略課	ご意見ありがとうございます。領土問題については、今回の政治的な問題が波及することはないよう外交を担う政府に毅然とした態度をとっていただきたいと考えているところです。	すでに実施している
137	2012/10/9	封書葉書	照会	高速道路に関連した質問について	1 第二名神高速道路亀山・四日市間は平成30年ごろ開通とのことですが、なぜもっと早く開通しないのですか。2 湾岸東回り線は開通済みで、西回りが大垣周辺の一部のみ開通しているとのことですが、どうして西回りが遅いのですか。	県土整備部	道路企画課	1 第二名神（新名神高速道路）の三重県区間（約45km）については、現在、四日市JCT～亀山西JCT間（約27.8km）の整備が鋭意進められているところです。高速道路の建設に当たっては、必要となる用地も多く、用地買収等にも時間を要します。また、工事についても多額の費用を必要とするため、整備にかかる期間が長くなります。四日市北JCT（仮称）～亀山西JCT間は平成30年度の供用予定となっていますが、県としても1日も早い開通を切望しており、今後も国等、関係機関に強く働きかけていきます。2 東海環状自動車道については、現在、「西回り区間」と称される四日市北JCT（仮称）～広見IC間（うち三重県区間約23km）の整備が進められており、全線の供用予定は平成32年度とされています。東海環状自動車道についても事業規模、事業費の関係から、完成までには期間を必要とします。1日も早い開通を切望しており、今後も国等、関係機関に強く働きかけていきます。合わせてご理解のほどお願い申し上げます。	施策の参考とする
138	2012/10/19	電子メール	要望	道路規制情報について	道路規制情報を他県のように地図付で見やすくしてください。遠くから行く者にとってはわかりにくいです。	県土整備部	道路管理課	当県の規制情報も他県と同様に地図付きで表示しており、地図の部分をクリックしていくと詳細な地図となり、拡大や縮小をしてご覧いただけます。画面の中で、「地図をクリックすると、さらに詳細な地図が表示されます。規制のアイコンをクリックすると詳細情報が表示されます。」との表示をしておりますが、今後、この表示方法について再検討し、平成25年3月末までには、より分かり易く改善してまいりたいと考えています。	今年度内に反映したい

139	2012/10/9	電話	提案意見	側溝の蓋について	道路の側溝の蓋の盗難が多発していると聞いていますが、金属製のものを使うから盗まれるのだと思います。そこで提案ですが、側溝の蓋を地元の木材でできたものを利用したらどうでしょうか。どこかでそんな蓋を見たことがありますから、きっとできると思います。	県土整備部	道路管理課	貴重なご意見を頂き、誠にありがとうございます。道路の側溝について、その蓋として木材製を使用することは、耐久性、防腐性、費用面等を考慮すると、現状では困難と考えています。しかしながら、最近では、耐久性の高い木製蓋もできていることから、今後は、このような製品の動向も確認していく必要があると考えています。なお、現状では、金属製の蓋に代わるものとして、機能面や維持管理面等を踏まえ、同様の排水機能を持ったコンクリート蓋やダクタイル蓋（鋳鉄製）等を使用しています。また、既存の蓋の盗難に対しては、蓋と蓋を連結したり、蓋と側溝をチェーンで固定する等の対策に努めているところです。	施策の参考とする
140	2012/9/10	電子メール	提案意見	沿岸、河川、河川付近の震災に対する対策について	震災以降は防災は高まり、南海トラフを想定した防災対策が急がれるところです。私は世界の沿岸、河港、河川付近の建物を見る機会があり日本と比べてみたところ、自然対策地域場所は高い建物が多い（高床式住居なども含む）ことを見ています。また、東北地方太平洋沖地震においても多くの高い建物は津波でも流されず、避難所としても利用されていました。このことから考えて高い防波堤を設置するばかりでなく、日本の土地に対する法律で規制された容積率など、地域に住む地権者は特別沿岸、河川、河港の特別県条例を設けて容積率に関係なく高い建物を建築、増築できる規定を設けたら防災、雇用と様々な経済効果となると思われます。	県土整備部	都市政策課	ご意見を頂いている規制については、建ぺい率や容積率のお話だと思われま。建ぺい率は、敷地面積に対する建築面積の割合、容積率は、敷地面積に対する建築物の延床面積の割合です。これらは都市計画法に基づいて、12種類の用途地域の指定と共に決定しています。建ぺい率や容積率は、建築面積や建築物の延床面積を制限することにより、敷地に一定の空地を残すことなどによって採光や通風を確保し、火災による延焼防止を図り、さらに良好な市街地環境を整えるために、地域の特性に応じて定められるものです。ご意見にある高い建物について、どのような高さの建物が建築できるかどうかは、対象となる土地の用途地域の建ぺい率及び容積率が大きく関係します。例えば、四日市市の沿岸部に多く指定されている準工業地域では、建ぺい率60%、容積率200%となっており、一定の条件を満たせば現在でも4、5階建て以上の建物も建築可能となっています。用途地域は法に基づくものであるため、条例での緩和はできませんが、用途地域の決定及び変更は市町が地域の特性を考慮しながら行うこととなっています。	反映は困難である
141	2012/8/6	電子メール	要望	県道沿いの立ち枯れの木について	いなべ市北勢町畑毛地内で県道畑毛・東貝野・阿下喜線の道路沿いに立ち枯れの木が道路上に覆ってきており、危険なので伐採を自治会からいなべ市を通じ県にお願いしましたが、道路交通上危険です。対応をお願いします。無理であるならば、道路管理者である県から所有者へ対応依頼をお願いします。	県土整備部	務桑・名管理建設室事務所総	ご指摘いただいた立ち枯れの木については、民地内からの立木であるため、県側で土地所有者を調査し、立木伐採の依頼を行いました。今後も、道路管理者として、道路通行の安全を確保するため適切な管理に努めてまいります。	すでに実施している
142(120)	2012/9/18	電子メール	提案意見	鈴鹿スカイラインについて	9月13日に鈴鹿スカイラインにドライブに行きました。久し振りに行きましたが、いくつか改善すべき点がありましたので報告します。まず、携帯電話が圏外です。各社携帯電話が使える様に電波塔を設置すべきだと思います。携帯の圏外では登山者救出が遅れますしGPS検索も出来ません。この日も御在所岳の登山者に遭難事故が発生したらしく三重県警のヘリがアナウンスしながら飛行しておりました。国立公園とはいえ環境保護も大切ですが、登山道がある以上必要最低限のインフラ整備だと思います。早期に整備して欲しいです。そして、展望駐車場からの景色が草木で見えません。どうにかならないでしょうか。	県土整備部	総四日市・市管理建設室事務所	草木の生えている土地所有者である森林組合にご意見を伝えさせていただきました。	すでに実施している
143(A)	2012/10/4	電話	苦情	職員の対応について	私は鈴鹿市のサーキット周辺環境美化に貢献してきました。明日から鈴鹿サーキットでF1があるので美化活動しようと思ひ、県道沿いの除草をしました。「刈ったから片付けてもらいたい」と電話すると、職員に「刈っていただくのはいいけれど最後まで面倒を見てください」と言われました。常に県が環境美化をしていてほしいのですが、あまりにひどいから刈っているのです。以前除草をした時も同じように言われました。こんな態度ではボランティアは育ちません。除草ができない理由を「予算がない」とばかり言わず、一言「ありがとうございます」と言ってほしかったです。職員の上から目線の態度が腹立たしかったです。	県土整備部	務鈴・鹿管理建設室事務所総	この度は道路の除草作業をしていただき、誠にありがとうございました。また、職員の対応により、不快な思いをおかけしましたことをお詫び申し上げます。日頃から県民のみなさまへ丁寧な対応を心がけるよう指導しているところですが、職員へはあらためて指導を徹底いたします。なお、本県では、県と県民のみなさまとの協働による公共土木施設の維持管理の推進に向けて、道路除草を含む道路美化ボランティア等の募集及びその支援に取り組んでいます。今後とも道路環境美化にご協力くださいますようお願いいたします。	県民の声を受けて実施した
144	2012/10/9	電子メール	要望	迷惑騒音対策について	あのつ台が造成される10年ほど前から、ドリフト族による爆音に悩まされ続けています。場所は津市のあのつ台、グリーンパークに隣接する信号機のある交差点とその西にあるT字路と東の地点です。以前は公園駐車場のドリフト行為が確認され、私の要望で、駐車場のアスファルトに段差をつけた結果、ドリフトができなくなりこの問題は解決しました。しかし、ドリフト場所を失った非常識なドライバーが、次のターゲットにしたのは深夜の交通量の少ない交差点でした。現場を確認してもらえると分かりますが、タイヤ痕がくっきりと残っています。周辺住民は泣き寝入り状態です。費用はそれほどかからないことですので、重ねてお願いします。	県土整備部	津建設事務所保全室	道路については、一般車両等の安全な通行を確保する必要があり、交差点部に段差をつけることは、その安全な通行に支障を及ぼし、バイク等が転倒する恐れがあるため、実施することはできかねるところです。このため、ドリフト等の危険な走行に対しては、市等と連携して、警察に対して取り締まりの強化を要請してまいります。なお、県道の信号交差点には、現在、交差点の真ん中に突起のある道路鋸を設置しており、今後はこの効果を観察するとともに、他にも道路管理者として実施できることがないか検討していきます。	施策の参考とする
145(A)	2012/10/17	提案箱	苦情	職員の服装について	伊勢建設事務所の職員で働くのにふさわしくない服装の女性がいます。もう少し控えめな服装は指導されてないのですか。	県土整備部	務伊・勢管理建設室事務所総	職員の服装につきましては、職務を行うにふさわしく、かつ、来庁者に不快感、違和感等を与えない服装を心がけるよう日頃から指導しておりますが、今回ご指摘いただいたことを踏まえ、改めて適切な服装を心がけるよう指導・徹底してまいります。	すでに実施している
146	2012/10/16	電子メール	要望	大仏山公園の街灯について	以前にも投稿しましたが、またお願いします。大仏山公園を夜間マラソンの練習のため利用していますが、野球場（県営側）の周りの街灯がかなり長い間2本切れたままになっています。節電のためと思いますが、実際見ていただければわかると思います。バックネット近くの街灯が点灯していないと、近くの植栽が完全に影になって、路面が全く見えません。前方から人がやってくると衝突の危険さがあります。野球場の照明が点灯していれば問題はありますが、せめて野球場の利用のない日はこの2本をきちんと点灯させていただけないでしょうか。安全のためよろしくをお願いします。	県土整備部	務伊・勢管理建設室事務所総	大仏山公園をご利用いただきありがとうございます。ご指摘の街灯については、ランプだけでなく電気系統を含め一連の設備を修繕する必要があり、現在、12月に完了する予定で修繕工事の準備を進めています。	すでに実施している

147	2012/9/24	面談 来訪	提案 意見	議会図書室 の利用促進 について	議会図書室の利用が進まないのであれば、開室日を月、水、金曜日だけにすべきです。そのようにしないのであれば、議員に図書室の運営費を払ってほしいです。1カ月当たり、1議員当たり10万円を支払うよう要望します。	議 会 事 務 局	議 会 事 務 局	議員の来室による利用は、平成23年度341人と前年度に比べ124人増えています。なお、議員からの依頼等でその調査研究のサポートを行う議会事務局職員の利用は、平成23年度2,407人と前年度と同水準となっています（平成22年度は2,559人）。議会図書室は、地方自治法第100条第18項の規定に基づき、議員の調査研究に資するための必置機関であり、調査研究に必要な情報や資料の収集保存を行っています。議員の来室による利用のほか、議員からの問合せへの対応、議会事務局職員の調査研究にも活用されています。また、県職員の調査研究や一般県民の皆様にもご利用いただいています。県議会では、県政に対する監視・評価、政策立案・政策提言など幅広い活動が行われており、議員の調査研究の充実に加え、議会事務局のサポート体制の充実がこれらの活動の向上に通じるものと考えますので、ご理解のほどお願いします。また、議員の調査研究による利用が一層増加するよう、議員のニーズに応じた情報や資料の収集保存に更に取り組むとともに、議員への情報提供に努めてまいります。なお、いただきましたご意見は、議員に周知します。	す で に 実 施 し て い る
148 (9) (49) (125) (A)	2012/9/24	提案箱	激励 賛同	対応につ いて	県庁を訪れた際、退庁時のあわただしい時間帯にもかかわらず、4部署での受付の対応が笑顔でなされており、心さわやかに帰宅できました。	教 育 委 員 会	教 育 総 務 課	この度は、職員の対応について、お礼の言葉をいただきありがとうございました。これからの業務向上にあたっての更なる励みとさせていただきます。今後とも、来庁された県民の皆様への接遇向上に努めてまいります。	す で に 実 施 し て い る
149 (9) (49) (125)	2012/9/27	封書 葉書	提案 意見	教員の処 分につ いて	先日、新聞で津市内の某高校の教員が、生徒に暴力を振るうという記事を読みました。現在、詳細は調査中とのことですが、この様なことがなくなるのが大変残念です。暴力を受けた生徒の精神的・身体的苦痛を思うと、私は厳しい処分を期待せざるを得ません。不祥事を起こした教員に対し、処分以外に再教育や他への出向、転勤、また、配置転換を積極的に実施して欲しいと思います。常に被害を受けた側の視点に立った厳正なる処分を期待します。	教 育 委 員 会	教 職 員 課	ご意見ありがとうございます。今回の教職員の不祥事につきまして、学校教育に対する信頼を損なうことになり、関係者の方々並びに県民の皆様に関心からお詫び申し上げます。今後、こうしたことがないよう、様々な機会をとらえて、各県立学校に対し服務規律の確保を徹底してまいります。また、処分については、事案の内容や経緯等を踏まえ、これまでの事例とも照らし決定してまいります。	す で に 実 施 し て い る
150	2012/10/23	電 子 メール	提案 意見	いじめの ため授 業が受 けられ ない生 徒につ いて	病気やいじめなどのために授業を受けられない被害者である生徒が、内申点評価のため志望する高校に進学できないのはおかしな話です。知事が動いて、他県のように特別な事情がある場合は内申点を入学試験で採用しないようなことを臨時措置でも良いですから早急に対応してあげてください。	教 育 委 員 会	高 校 教 育 課	三重県における県立高等学校入学選抜では、「不登校等を理由に不合格とすることがないよう留意する」ことについて、各高等学校へ周知し、高等学校における学習の機会を奪うことがないよう対応しているところであります。今後も、志願者にとって、公平で適正な選抜制度となるよう、検討を重ねて参ります。貴重なご意見、ありがとうございました。	す で に 実 施 し て い る
151	2012/10/10	封書 葉書	提案 意見	いじめ問 題につ いて	いじめとは心の負担に思うことですが、それがいじめと認識しないことがあります。具体的には、友達や先生や家庭できつく叱られたり、きつくあられたり、それにより傷ついたり、その時にしこりとなったり、初めから友達も出来ずに仲間外れのままになりどのグループにも入れてもらえず人間関係を築けないままにずると学校へ通ううちにいやになったり、嫉妬心をもったりします。もてる子どもはいつも仲間がいますが、もてない子どもはいつも一人孤独になったり、それがいじめの初端になったりするのはです。少子化で極端に友達をつくりにくい社会になり、学力とか一芸とか個性が重視される中で、友達がいないアメリカ風社会が原因と考えます。それは、競争社会の行き過ぎが招いたもので、他人をかまっていられない世になってしまいました。保守政治、財界が体質を変えないとこういった風潮を変えるのは難しいと思います。	教 育 委 員 会	生 徒 指 導 課	いじめの問題について、ご意見をお寄せいただきありがとうございます。いじめは人間として決して許されないことですが、どの学校にもどの子にも起こり得ることです。本年7月20日には、知事・教育委員長の連名により「かけがえない命！いじめを絶対に許さない緊急アピール」を行い、学校・家庭・地域が協働して、いじめから子どもたちを守るために行動することを訴えました。教育委員会としては、教職員を対象としたいじめ問題の研修会の開催や、子どもたちが電話等で相談できる窓口の周知等の、従来からの取組を行うとともに、いじめの未然防止、早期発見・早期対応にむけ、子どもたちが安心して学べる学校づくりを進めているところであります。今後とも本県の教育に対し、ご理解ご協力をお願いいたします。	す で に 実 施 し て い る
152 (48)	2012/10/5	電 子 メール	提案 意見	子どもと インタ ーネッ トでの 人権 侵害の 問題 につ いて	現在の日本では、小学生のうちからインターネットを利用するのが殆どです。そして、動画共有サイトやコミュニティサイト、SNSでは、運営者側がアクセス数を稼ぐ為に、著作権違反、差別主義や人権侵害を平然と行う場合が有ります。また、ユーザーに道徳心や倫理観が欠落した人々が多いのです。現在の日本のインターネットは事実上「無法状態」であり、間違った知識による差別が煽られています。日本が法治国家ならば民族や国籍による差別は取り締まられるべきです。特に、「ネットは別世界であり、社会とは異なるルールや文化がある」という考えが浸透しています。子ども達に、ネットの危険性への認知、情報を疑う力をつける教育が必要だと思います。また、インターネットを子どもに無制限に与える大人側にも問題があるという意識を持って欲しいです。それに、適正な運営・管理がなされていないと思われる動画サイトなどを有害サイトであると行政側が主張するなど、毅然とした態度も必要だと思います。	教 育 委 員 会	研 修 指 導 課	三重県教育委員会では、子どもたちが、適切な判断力と責任を持って情報を扱い、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度の育成を図るため、情報モラル教育に取り組んでいます。そこで、公立学校教員には、全ての初任者、教職経験10年教員をはじめ、各小・中・県立学校の情報等担当者を対象とした研修などを実施し、情報モラル教育にかかわる教員の指導力向上を図っています。今後も、子どもたちが、インターネット上で起きている人権侵害や著作権侵害等の問題の加害者にも被害者にもならないよう指導していきます。	す で に 実 施 し て い る
153	2012/10/17	電 子 メール	提案 意見	津庁舎の 駐 車場 につ いて	先日、三重県津庁舎へ行った時の話です。駐車場が満車で30分以上停められませんでした。ぐるぐる巡回していると職員駐車場がたくさんあるなと思い、県民に優しくない所だなと思いました。職員駐車場のルールもあるのですが、きちんと守られているのでしょうか。法令遵守が基本の三重県なら出来るはずですよ。県民のために、徹底した管理、監督を行い、駐車場の確保をお願いします。	津 庁 舎	防 津 災 災 害 室 民 セ ン タ ー 県 民	この度は、不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございません。現在、津庁舎駐車場の利用に関しては、利用人数が非常に多い大会議室をはじめ殆どの会議室が利用されると、来庁者駐車場が満車になってしまうこともあります。このため、出来る限り多くの皆様が駐車場を利用していただけるように、会議室を利用する責任者に対して公共交通機関の利用を促すとともに、やむを得ない場合には当庁舎テニスコートを臨時駐車場として一時的に開放するなどの対応を行っています。今後は、満車の場合は職員等が、駐車場において駐車整理を行うよう努めます。また、職員の駐車場利用については、定期的に駐車状況を確認し、駐車ルールの徹底を図っています。今後とも県民の皆様にご気持ちよく利用されるよう適切な庁舎管理に努めます。	す で に 実 施 し て い る
154	2012/10/10	提案箱	要望	可動表示 看板の 撤去 につ いて	県伊勢庁舎は新しいのに、1階のメイン通路にコロ付の案内用の表示看板が設置されています。確かに通路に標示がなければ分かりにくいと思いますが、われわれ県民のために設置したのかもしれませんが（苦情があつておいたのかも）が、防災の意識がないのかどうか分かりませんが、地震のときにひっくりかえってしまい、県民の（もちろん職員もそうですが）避難に支障が出るのではないのでしょうか。せっかく新しい庁舎にしたのにぶざまにじゃまになる看板は、早急に撤去していただきたいと思っています。	伊 勢 庁 舎 志 摩 庁 舎	防 伊 勢 勢 災 災 害 室 民 セ ン タ ー 県 民	ご意見ありがとうございます。1階廊下に設置している可動式の案内用表示板については、新庁舎移転後、来庁者の利便性を確保するために、保健福祉事務所等の位置がわかりやすいよう設置しました。その後、来庁者等の意見を聞きながら、順次、案内表示板等の設置などを行ってきました。庁舎内の案内表示については、充実に図られたところでもあり、この案内表示板については、可動式のため地震等により移動や転倒することも考えられますので、ご提案のとおり撤去いたしました。	県 民 の 声 を 受 け て 実 施 し た